

四季ゆたか きらめく雲仙 ゆめみらい

広報



PUBLIC
RELATIONS

うんぜん

商店街のシャッターに
咲いた大輪の花

提案する市政～年頭のごあいさつ～ (2～3)

雲仙市表彰 (18)

移動市長室 (14～16)

市からのお知らせ満載

インフォメーション (20～23)

雲仙市商工会青年部小浜支部
シャッターペインティング事業
(関連29ページ)

1 月号

No.27

平成20年1月1日発行

提案する市政

二〇〇八年

新年 あけましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。雲仙市が誕生してから、早いもので三度目の新春を迎えます。

昨年を振り返りますと、高温少雨による農作物の不作や赤潮の発生による海産物の被害など農林水産業を基幹産業の一つとする本市にとりまして、深刻な影響を受けた年でありました。市内七地域の新成人が一堂に会した成人式を皮切りに、雲仙ブランドの統一ロゴマークや、雲仙市市民憲章の制定をはじめ、今後の市政運営の基本方針となる「雲仙市総合計画」や「雲仙市中期財政計画」の策定など、市の統一化に向け、市民の皆様の声を直接お聞きしながら、市民参画の市政運営を着実に進展出来たと感じております。また、厳しい財政状況の中にも市民協働の促進を図るため、市民税の一パーセントを予算額として「市民提案事業」を創設し、今後の協働社会の架け橋となるものと期待しております。

このほかに、韓国求礼郡（くれぐん）との姉妹結縁締結の調印や情報ハイウェイの整備、子育てサポートセンターの設置、長崎大学環境科学部と長崎県環境部との三者間で連携・協力する「Eキャンレッジ協定」締結を行い、新たな一步を踏み出した年でもありました。

ただ、職員による公金などの横領や贈収賄が判明し、市民の皆様にはご心配、ご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。昨年制定いたしました「雲仙市職員の法令遵守の推進



雲仙市長

奥村 慎太郎

新たな時代を切り拓く強い意志
「選択と集中」による事業の推進
市民主役、市民総参加を第一として
雲仙市が確実な成長を遂げるように

等に関する条例」や「雲仙市職員倫理規程」に基づいて、公金の取り扱いの厳正化と職員倫理の向上を図り、職員の意識改革と再発防止に万全を期すとともに、皆様の信頼回復に向けて、今後とも全力で取り組んでまいります。

さて、経済がどんどん上昇カーブを描く状況ではなく、地方が責任と義務を求められ、その役割を果たす使命を与えられ、常にも他の市町村と比較されるという自治体間競争の時代となった今、雲仙市といたしましても、市民皆様との連携を更に密にして、新たな時代を切り拓く強い意志による行財政運営に挑むことが必要であります。市民の皆様の暮らしを直接支える事業や将来の発展のために、今、手がけるべき事業については、「選択と集中」を念頭に積極的に推進してまいります。また、これまでの国・県から言われたことをやるというだけでなく、私の政治信念の一つでもあります政策集団として、「提案する市政」の実現に向け努力してまいります。

そのため本年は、時代の変化や市民の期待に的確に対応できる行政の実現を目指し、市の事業について必要性、有効性、効率性などの視点から点検、検証し、その結果を市政の各分野に反映し活用する行政評価制度を導入し、ワンストップサービスとしての総合窓口を設置し、更なる市民サービスの向上を図ってまいります。

今後とも、雲仙市が、確実に成長するよう、将来を見据え「市民主役」「市民総参加」を旨として、市民および市議会の皆様のご理解とご協力をいただきながら、安全、安心、そして豊かで活力ある雲仙市の実現のため、鋭意、努力してまいります。所存でございます。皆様方におかれましては、豊富な経験と高い見識をもって、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、本年の皆様のご多幸を祈念いたしまして、新年のあいさついたします。

このまちで 生きる



〔特集〕自立と支援

住み慣れたこのまちで安心して暮らすための支援、そして自立

市内にある地域活動支援センターの代表者と社会福祉学の専門家、厚生労働省の障害福祉担当者、市の福祉課担当者で、障がいのある人が地域で生き生きと暮らすためには今何が必要か、地域における地域活動支援センターの役割について、「雲仙市障害者支援を考える座談会（第1部）」で語り合いました。

村上 主催者の雲仙市からこの座談会の目的についてお話しください。

柴崎 「地域活動支援センター（以下「支援センター）」は障害者自立支援法の中で位置づけられたもので、まだ馴染みが薄いところがあります。本日参加の各支援センターの代表の皆さんに利用者の声やボランティアの受け入れ状況についてお話しいただき、地域とのふれあいを通して支援センターの役割を明らかにできればと思っています。

課題はスタッフ不足

村上 支援センターの代表の皆さんに、現在の活動状況と現時点での課題について伺います。

野島 国見町にある「野の花風館」です。利用定員は20人で、毎日約7人の精神に障がいのある人が通っています。今、利用者の皆さんとともに、地元産の昆布を使って「おやつ昆布」を作っ

ています。なかなか好評で、口こみで広まり、いろんな商店に置かせてもらっています。

現時点の課題は、支援センターから新しい施設の体系に移行するかどうかです。新しい体系に移行するには、利用人数が20人程度いないとできません。今の利用者は約7人程度ですので、利用者が少ないが故に家庭的な雰囲気があり、そこが良くて通っている人もいます。新しい体系に移行したいとも考えますが、今の雰囲気は壊したくないというジレンマがあります。こうした問題は私たちだけでの力では難しいので、地域のかたや行政と一緒にネットワークを組み、支援体制の確立ができればと考えています。

佐藤 千々石町商店街の一角にある「ウェルカム社ちぢわ」です。利用定員は20人で、精神に障がいのある人を中心に、毎日12人程度の人が通い、主にヘアリングの袋詰めを行っています。課題は、作業内容を検討することです。人それぞれ向き・不向きがあるた

め、利用者一人ひとりにあった作業内容を多機能的に考えていかなければならないと思います。もうひとつは、地域との関わりです。場所が小学校の通学路となっていますので、小学生が帰りに寄ることもあります。今後は地域の高齢者の皆さんなども気軽に立ち寄って話ができる「地域の交流の場」として活動ができればと思っています。

吉原 小浜温泉の商店街の中にある支援センター「もくもく」です。以前、商店街の活性化のために福祉作業部門ということで活動を展開しました。しかし、その事業が3年で終了したため、作業に來ていた人たちが「事業が終了したら行き場所がなくなった」ということがないように、このセンターを始めさせてもらいました。利用定員は20人ですが、毎日10人程度の人が通っています。身体に障がいのある人が18人、精神に障がいがある人が2人です。そのうち7人が視覚に障がいのある人で、その中でも6人は全盲のかたです。視覚に障がいのある人にとってどのような作業をしたらいいか悩みましたが、みんなで協力しながら、湯せんべいの丸箱づくりを行っています。湯の花の入浴剤も販売しています。

吉原 「もくもく」に來ている視覚に障がいのある人に「何ができますか？」と尋ねるとよく「マッサージぐらいしかできないよ」と返ってきます。でも、できることをやってみようというところで、ほかの利用者の人に隣についてもらい、湯せんべいの丸箱の糊付け作業などを行っています。自分たちが作った湯せんべいの箱が、商店やおみやげ屋に並んでいるのを見聞きし、売れたときに何とも言えない喜びになっているようです。「按摩マッサージしかできない」という思いが「自分たちが協力して作ったものが売れた」という喜びに変わり、その様子を見て、私自身も活動をやってよかったと思います。

精神に障がいのある人も毎日通っていますが、8年間病院を入・退院していた人が「もくもく」を利用するようになって、1度も入院をしていないと、家族のかたも非常に喜び、「もくもく」という場

名刺を持って営業回り

村上 センターを利用していただくかたのお話を聞かせてください。



※ジレンマ 2つの選択肢があり、態度を決めかねる状態



Profile

野島 九三郎

地域活動支援センター
野の花風館 理事長

所を応援してくださっています。

佐藤 自宅に閉じこもっていた人の行き場ができたことが非常に喜ばしいことだと思っています。ここが、利用者にとつて少しでも希望を叶えられる場所になつていければいいなと思います。利用者の中には、精神に障がいがあり医療的な支援を必要とする人もいます。毎日継続して通うことが困難な人もいる中で、「明日もまた来るけんねー」と笑って帰る姿を見送ることが私の喜びです。

野島 障がいのある人が「私たちの職場を作ろう」と、ボランティアを含めてプロジェクト会議の中で昆布の加工製品を作ることを決めました。利用者自らが地域に名刺を持って営業に回り、物品販売



Profile

佐藤 輝文

地域活動支援センター
ウェルカム社ちぢわ 施設長

で品物の説明をしています。それに加え、自分たちの紹介も臆することなくできるようにになり、自信をつけていっています。最初、声も小さかった人が段々大きな声を出すようになり、体験発表までできるようになった人もいます。

村上 「野の花風館」では、ボランティアとともにプロジェクトチームを組んで、昆布の加工を始めたとのことですが、ボランティアのみなさんは何人くらいなんですか。

野島 イベントやボランティア講座を行ったときなど、40人から50人の人が集まってくれました。調理実習などをするときにも必ず2、3人のかたが来てくださっています。退職した教師の人など、



Profile

吉原 久司

地域活動支援センター
もくもく 施設長

ボランティアとして非常に深い関わりを持ったかたが数人います。

知ってもらう努力も必要

村上 「ウェルカム社ちぢわ」は、小学校の通学路になつていてということとで、今後さらに地域の人たちとの交流を考えているとのことでしたが、住民のみなさんとの交流やボランティアについてどのようにお考えでしょうか。

佐藤 小・中学生の帰宅途中や高齢者の散歩の途中にちよつと寄つてもらえるような場所になればなあと思つています。現実には、障がいのある人への地域の皆さんがたの理解がまだ十分ではないと思いますので、もっと知つて



Profile

柴崎 由美子

雲仙市福祉事務所
福祉課 障害福祉班

もらい理解してもらう努力が必要だと思ひます。場所が商店街のど真ん中にありますから、当然、地域の人の目にふれやすいので、「あそこは何やるか?」「あの人たちは何しよらすとかな?」という声がたくさん聞かれます。これから地域の人たちにも少しずつ理解を深めていってもらい、この支援センターが地域に根づいていくには、どんなことが必要かと考えています。ボランティアについては、時々近所の人に来て、手伝つてくださいます。

村上 「もくもく」は、商店街の活性化事業の中から生まれたと先ほどのお話の中でありましたが、その辺の経過や商店街との関係を詳しく教えてください。
吉原 “コミュニケーションスペース”と

Profile

村上 清

長崎ウエスレヤン大学准教授
社会福祉学修士
日本精神障害者リハビリテーション
学会会員



いう場を設けて、学校帰りの子どもたちがバスの待ち時間に来て、勉強をしたり遊んだりしていきます。子どもたちが利用者と自然に話をしたり、最近では視覚に障がいのある人に「おじちゃん手引きするよ。どこに行く？」と声をかけたりしてくれるようになりました。その光景を見たときにはすごく感動しました。商店街の中でも地域に根ざした活動ができているんじゃないかと思っています。

でも、いいことばかりじゃありません。視覚に障がいのある人が商店街を歩いているとき、クラクションをバンバン鳴らされることもあります。地域のみなさんに「ここに「もくもく」があるんだ」ということをもっと知ってほしいと思っています。

村上 最後になりましたが、厚生労働省の関口さんからアドバイスをお願いします。

福祉はニーズからはじまる

関口 皆さんのお話を聞かせていただきましたが、積極的に一生懸命に地域の中で活動されていることに敬意を表したいと思います。

まず、障害者自立支援法の考え方に ついてですが、自立支援法が求めている方向の一つとして、就労に力を入れていくということで、「企業で働ける可能性のある人は、福祉のサイドから企業就労に向けてしっかりと支援をしていきましよう」「企業で働くことが難しいような人については、地域の中で生き生きと活動できる支援体制をし

つかり作っていきましよう」ということです。もうひとつは、障がいのある人も住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように必要な支援をしていこうというのが自立支援法の重要な考え方なのです。

今日もお話が出ましたが、地域との関係をいかに作っていくかなど、地域住民の皆さんの理解がなければ、障がいのある人の地域生活は実現できません。地域住民の理解を促進していく普及啓発的な取り組みが、これまでも増して重要になるといことです。その意味で皆さんが取り組まれている事は、本当に素晴らしいことだと思えます。これからさらに事業を進めていくうえでポイントのは、制度はあくまで地域での生活なり、働くなり、そういう障がいのある人の希望を叶えるため

のツール^{※1}の一つであるという捉え方です。障がいのある人のニーズ^{※2}をしつかりくみ上げ、それを実現するためにどう制度を作り、育て、活用するか、関係者が一緒に考えていくことが必要です。そして支援センターにおいては、その重要な役割を見失うことなく、地域に根ざした有効性を生かし、これまで小規模作業所で培ってきた地域住民との関係などの良さを失わずに、活動を継続・発展させ、共生社会の実現に向けた取り組みをお願いしたいと思います。

村上 まさに福祉はニーズからはじまります。利用者のニーズを大事にしながらそれをどう実現していくかという視点で、今後ともみなさんと一緒にあって、行政も含めてネットワークを作

Profile

関口 彰

厚生労働省
障害保健福祉部 企画課
地域生活支援室 室長補佐



制度はあくまで障がいのある人の希望を叶えるためのツールの一つ。
ニーズをしっかりとくみ上げ、
それを実現するために
どう制度を作り、育て、活用するか
一緒に考えていくことが必要です。

雲仙市の台所事情

第4回 将来にわたる実質的な財政負担

図 財政課 ☎0957 (38) 3111

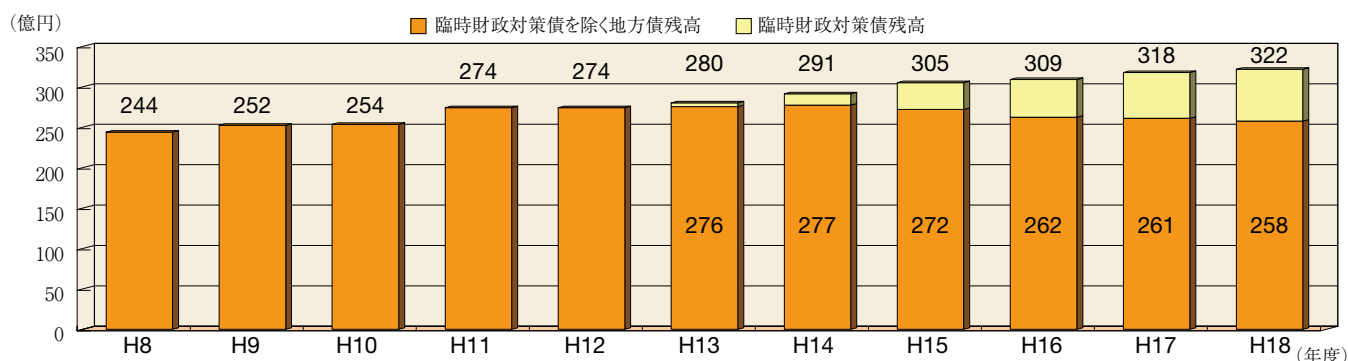
今回は、雲仙市が将来負担することとなる借入金や債務負担の状況、および将来の負担に備えた積立金の状況を見ながら、今後発生する財政負担を実質的にどれくらい抱えているのかを紹介します。

(平成18年度の数値は速報値)

地方債（市債）残高の状況

★雲仙市の借入金にあたる地方債（市債）残高はどうなっているのでしょうか？

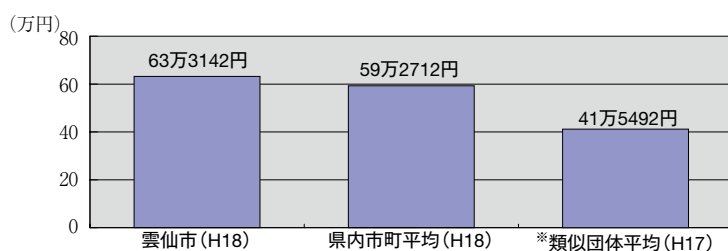
地方債残高の移り変わりをグラフにしました。（グラフ上部の数値は合計額になります）



グラフを見てみると…

雲仙市の地方債残高は年々増加しており、平成8年度から平成18年度までの10年間で78億円増加しています。ただし、地方交付税に代わるものとして、平成13年度から借り入れている臨時財政対策債を除く地方債残高は平成14年度をピークとして減少に転じています。（臨時財政対策債については、広報うんぜん11月号をご覧ください）

住民一人当たりの地方債残高を比較すると



※類似団体とは、人口と産業構造により、全国の市町村を分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体のことをいいます。

債務負担行為の状況

★将来負担が発生するものとしては、地方債のほかに債務負担行為に基づく支出予定額があります。債務負担行為とは、将来一定の要件が発生した場合に支払いを約束する行為で、制度資金の利子補給やリース契約などの際に、あらかじめ市が負担する限度額を予算で定めておくものです。

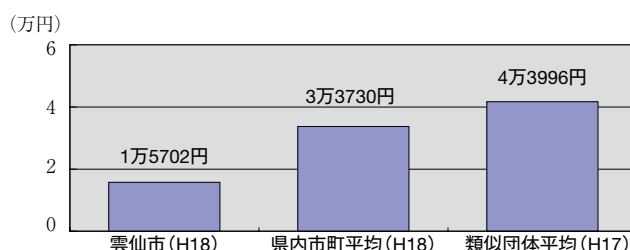
雲仙市の債務負担行為に基づく翌年度以降の支出予定額は次のとおりです。

項 目	平成19年度以降の支出予定額
教 育 関 係	1773万円
農 林 水 産 関 係	7億7848万円
そ の 他	163万円
合 計	7億9784万円

具体的には

教育関係…学校パソコン機器賃借料など
農林水産関係…農業経営基盤強化資金元金および利子補給など
その他…ビジネスホンリース料など

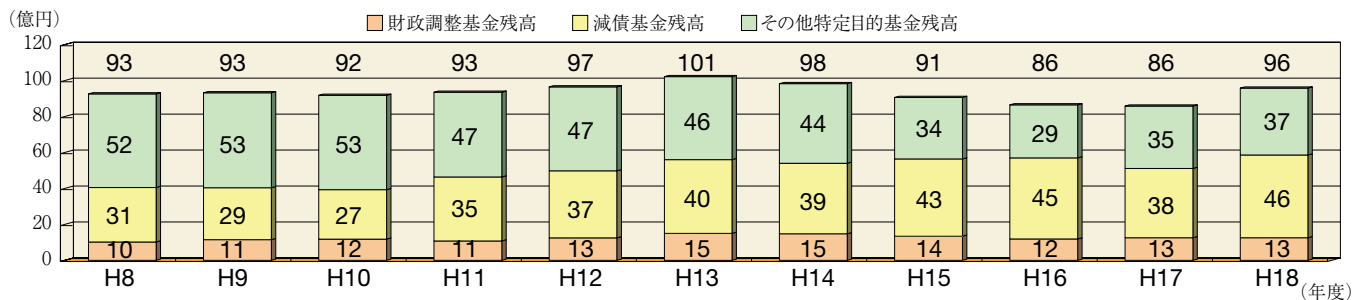
住民一人当たりの債務負担行為に基づく支出予定額を比較すると



積立金（基金）残高の状況

★雲仙市の預貯金にあたる積立金（基金）残高はどうなっているのでしょうか？

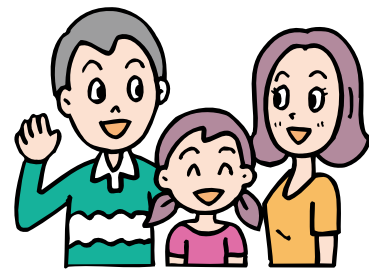
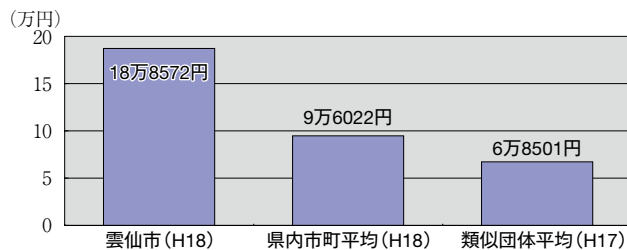
積立金残高の移り変わりをグラフにしました。（グラフ上部の数値は合計額になります）



グラフを見てみると…

雲仙市の積立金残高は平成13年度をピークとして減少に転じ、平成16年度までの3年間で15億円減少しています。平成18年度は、平成19年度および平成20年度に予定している地方債の繰上償還の財源とするため、減債基金に8億円積み立てたことなどにより増加しています。（地方債の繰上償還については、広報うんぜん11月号をご覧ください）

住民一人当たりの積立金残高を比較すると



将来にわたる実質的な財政負担の状況

★地方債残高に債務負担行為に基づく支出予定額を加え、積立金残高を差し引いた雲仙市の「将来にわたる実質的な財政負担」を計算し、市の収入規模と比較してみました。

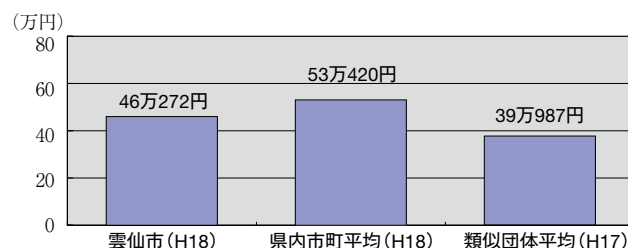
将来にわたる実質的な財政負担(A)＝地方債残高(322億円)＋債務負担行為支出予定額(8億円)－積立金残高(96億円)
＝234億円

収入（標準財政規模）(B)＝152億円

(A) ÷ (B) ÷ 1.54 (県平均 2.18 類似団体平均 1.76)

雲仙市は、標準財政規模の**1.54倍**にあたる234億円の「将来にわたる実質的な財政負担」を抱えています。

住民一人当たりの将来にわたる実質的な財政負担を比較すると



STUDY !

「財政調整基金」とは… 地域経済の不況などにより大幅に収入が減少したり、災害などによる思わぬ支出が発生した場合などに備え、安定した財政運営を行うために積み立てる基金。

「減債基金」とは… 地方債（市債）の返済のために積み立てる基金。

「特定目的基金」とは… 農業振興や観光振興など、特定の目的のために積み立てる基金。

「標準財政規模」とは… 地方自治体（県や市町村）が標準的な行政運営を行うために必要となる一般財源（使い道が決まっていない、自由に使える収入）の規模を、一定の計算方法で計算したもので、当該年度に通常収入されると見込まれる額です。具体的には、地方税収入見込額に国から交付される地方譲与税見込額と普通交付税を加えたものです。

平成20年
4月1日から

75歳以上の人 後期高齢者医療制度が、 始まります

始まります

後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から新しい「後期高齢者医療制度」が始まります。これまで「老人保健制度」で医療を受けていた人は、新たなこの制度で医療を受けることになります。このため、これまで加入していた国民健康保険や社会保険などは脱退することになります。

運営の主体は

後期高齢者医療広域連合

老人保健制度は市町村が主体でしたが、この制度では、都道府県単位で全市町村が加入する「後期高齢者医療広域連合」が運営の主体となります。長崎県では、平成18年12月に「長崎県後期高齢者医療広域連合」が設立しました。なお、保険料の徴収や窓口業務は市町村が行います。

対象は？ 医療負担は？

制度の主なポイント

●対象者

75歳以上の人（一定以上の

障害がある人は65歳以上）

※現在「老人保健制度」で医療を受けている人は、引き続き対象者となります。

●医療費の一部負担

これまでの**老人保健制度**と同様、**1割**（現役並み所得者は3割負担）となります。

●保険証

平成20年3月中に、被保険者全員に**新しい保険証を1人に1枚交付**します。

※老人医療受給者証をお持ちの人は、**制度開始の際の手続きは不要**です。

個人ごとに算定

保険料の計算方法

保険料は**個人ごと**に算定され、**原則として県内均一**の被保険者均等割額と所得割額の合算額になります。

保険料額

被保険者均等割額

1人につき4万2400円

+

所得割額（所得に応じた額）

（総所得額－基礎控除額33万円）×7.8%

保険料の賦課限度額（みなさんに納めていただく保険料の最高額）は50万円に設定されています。

●場合に応じて

保険料の減額

保険料の軽減措置として、次のような場合は保険料を減額します。減額の手続きは**不要**です。

●所得の少ない人

所得に応じて被保険者均等割額を減額します。

減額割合

被保険者と世帯主の所得の合計額が、

33万円以下の場合	7割減額
33万円＋【24万5000円×被保険者数 （被保険者である世帯主を除く）】以下の場合	5割減額
33万円＋（35万円×被保険者数）以下の場合	2割減額

●これまで保険料を負担していなかったかた（社会保険などに加入している家族の被扶養者など）

後期高齢者医療制度に加入したときから2年間、被保険者均等割額を5割減額し、所得割額は賦課しません。

●前期高齢者医療制度●

70～74歳のかた窓口負担が据置きされます！

昨年の制度改正では、窓口負担が平成20年4月から2割負担となる予定でしたが、

**平成20年4月～平成21年3月の1年間、
窓口負担が1割に据え置かれます。**

対象者：70～74歳のかた

※すでに3割負担をいただいているかた、後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けたかたは除きます

なお、平成20年度の減額措置として、

①資格が9月までの人は、保険料は賦課されません。

②4月～9月は保険料を徴収せず、10月～平成21年3月は被保険者均等割額を9割減額します。

※10月以降の資格取得者や年度途中の資格喪失者については、資格を有する期間を考慮した保険料が賦課されます。

★1人あたりの老人医療給付費が県平均に対して20%以上低い市町村（県内では五島市、小値賀町、新上五島町は、保険料を減額する緩和措置が行われます。



保険料の 計算例

パターン 1

75歳のひとり暮らしの方で年金収入79万円（基礎年金受給者）の場合

保険料額		被保険者均等割額		所得割額
年額1万2700円 （月額1058円）	=	1万2700円	+	0円

※所得の少ない人に対する減額の「7割減額」適用

パターン 2

夫78歳は年金収入208万円（厚生年金受給者の平均）で
妻75歳は年金収入79万円（基礎年金受給者）の場合

	保険料額		被保険者均等割額		所得割額
夫	年額7万6800円 （月額6400円）	=	3万3900円	+	4万2900円
妻	年額3万3900円 （月額2825円）	=	3万3900円	+	0円

※所得の少ない人に対する減額の「2割減額」適用

パターン 3

75歳のひとり暮らしの方で
年金収入208万円（厚生年金受給者の平均）の場合

保険料額		被保険者均等割額		所得割額
年額8万5300円 （月額7108円）	=	4万2400円	+	4万2900円

パターン 4

自営業の子ども（世帯主）と同居する方
（子：営業所得390万円、本人：公的年金収入79万円）の場合

保険料額		被保険者均等割額		所得割額
年額4万2400円 （月額3533円）	=	4万2400円	+	0円

※被保険者の公的年金が少なくても、子ども（世帯主）に減額基準を超える所得があるため、減額適用はありません。

原則、天引きします 保険料の納め方

年金を受給している人は、原則として年金から保険料を天引き（特別徴収）します。ただし、介護保険料と合わせた保険料額が年金額の半分以上を超える人、年金額が年間18万円未満の人などについては、天引きは行いません。

納付書または口座振替で納めてください。

★この制度の保険料は2年ごとに直直されます。保険料は、かかった医療給付費の1割をみんなで負担するもので、それ以外の4割は若年世代からの支援金、5割を国・県・市町村からの公費負担によって賄います。

この制度への問い合わせ

●保険年金課

☎0957(38)3111

●長崎県後期高齢者医療広域連合

☎095(816)3930

医療保険制度の大切な財源となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

うんぜん案内所

申し込み・問い合わせは

●教育委員会 生涯学習課
☎0957-37-3113



県央ふるさと文化事業

爆笑 新春バラエティショー

子どもも大人も一緒に初笑い!

出演者…博多華丸・大吉、パタパタママ、アントキの猪木、ミラクルひかる、
竹原ひろみ、トニーヒロタ、大空港

日時 1月12日(土) 正午開場 午後1時開演

場所 ハマユリックスホール(☎0957-88-3305)

入場券(全席自由) 500円(当日800円)

入場券取扱場所

教育委員会生涯学習課、教委瑞穂分室・愛野分室・小浜分室、国見町文化会館、
吾妻町ふるさと会館、ハマユリックスホール

宝塚歌劇団OG(卒業生)によるラテンファンタジー

ラ フィエスタ ラティーナ

宝塚歌劇団のトップスターとして活躍された峯さを理さん・高汐巴さん・
平みちさんなどが出演するグランドショーで、観客と一体になれる公演です。

(財)自治総合センターの宝くじ普及事業「宝くじ文化公演」として開催
するため、特別料金となっています。ぜひこの機会にご来場ください。

日時 2月17日(日) 午後6時30分開場 午後7時開演

場所 ハマユリックスホール(☎0957-88-3305)

入場券(全席指定) ●S席 2000円(当日2500円)
●A席 1500円(当日2000円)

入場券取扱場所

教育委員会生涯学習課、国見町文化会館、吾妻町ふるさと会館、
ハマユリックスホール、チケットぴあ・ファミリーマート各店(Pコード:381-436)



長崎県文化で創る感動のまちづくり支援事業

井上あずみファミリーコンサート



「となりのトトロ」「天空の城ラピュタ」「魔女の宅急便」などスタジオジブリの心に
残る名曲の数々を井上あずみさんの美しい歌声でお届けします。歌唱を中心に、ス
ライドを使った絵本の朗読や愛野小学校合唱クラブとの共演など、盛りだくさんの内
容となっています。心あたたまるステージをぜひご家族そろってお楽しみください。

日時 3月1日(土) 午後1時30分開場 午後2時開演

場所 国見町文化会館(☎0957-78-3977)

入場券(全席自由) 1月9日(水) 午前9時発売開始

●一般 1000円(当日1300円)
●高校生以下 500円(当日 800円)
※3歳以下は無料(保護者ひざ上鑑賞)

入場券取扱場所

教育委員会生涯学習課、国見町文化会館、吾妻町ふるさと会館、ハマユリックス
ホール、教育委員会瑞穂分室・愛野分室・小浜分室

第59回長崎県民体育大会

結団壮行式で選手宣誓を行う
雲仙市卓球協会の田中選手



第59回長崎県民体育大会が、11月10日と11日の2日間、長崎市を中心に開催されました。

雲仙市選手団は、10月27日に吾妻体育館で結団壮行式を行い、約170人の選手が参加。式では、選手団を代表して田中良太選手(卓球男子壮年)が選手宣誓を行い、大会での健闘を誓いました。

大会では、今年度から「各郡市代表としての誇りと自覚を示すため」活気あふれる入場行進を行った選手団に対して、「入場行進優良団体」が選ばれることになり、雲仙市選手団は、ほかの4郡市の選手団とともに、優良団体として表彰されました。

《主な成績》

【優勝】

○個人

高原 務(陸上・男子・40～44歳やり投げ)
貝原 幸三(陸上・男子・60歳以上100m)
吉原 邦身(陸上・男子・60歳以上砲丸投)
本田利栄子(陸上・女子・40～49歳3000m)
佐藤久美子(陸上・女子・50歳以上3000m)
駒田 恵子(陸上・女子・50歳以上走幅跳)
竹中 浩子(水泳・女子・40歳以上50m自由形)
布田 慎吾(相撲・成年)
豊田 真(レスリング・66kg級)
中峰慎太郎(レスリング・74kg級)

【準優勝】

○個人

増田 龍二(陸上・男子・30～39歳砲丸投)
中村 一也(陸上・男子・45～49歳砲丸投)
神谷 睦夫(陸上・男子・60歳以上走幅跳)
佐藤久美子(陸上・女子・50歳以上100m)
平城美砂子(陸上・女子・50歳以上砲丸投)
坂本 真美(水泳・女子・30歳以上50m平泳ぎ、50mバタフライ)
竹中 浩子(水泳・女子・40歳以上50m背泳ぎ)

○団体

弓道競技(男子・近的)
ソフトボール(成年女子・一般スローピッチ)
バレーボール(壮年)

「県民スポーツ・レクリエーション祭in雲仙」が、11月25日に市内の各会場で行われ、参加した人たちは、さわやかな汗を流しました。

各競技やレクリエーションには、県内から3000人を超える人たちが参加し、それぞれに楽しいひとときを過ごしていました。

今回から新たに種目として加わった、雲仙市発祥の「アツマクロス」の大会にも多くの参加があり、会場は大いににぎわいました。

県民スポーツ・レクリエーション祭 in 雲仙

新種目として注目を集めた「アツマクロス」大会



声を掛け合い、拾って、跳んで、打って 選手も観客も一緒にスポーツを満喫

●ミニバレー 女子

優勝 魚洗川
準優勝 今出
第3位 北下原東
ハ斗木



●ミニバレー 男子

優勝 西里
準優勝 船津西
第3位 小ヶ倉
ハ斗木



●バレーボール 男子

優勝 八斗木
準優勝 宮田
第3位 今出
上古賀



国見自治会対抗バレーボール大会が、11月18日に行われました。

大会には、バレーボール男子18チーム、ミニバレー男子10チーム、ミニバレー女子17チームが参加し、白熱したゲームが繰り広げられました。当日は、気温が低く肌寒い中で、寒さを吹き飛ばすような好プレー・珍プレーが続出し、熱い一日となりました。

(写真は、各優勝チーム)

市長が動く。
まちが変わる。
みんなで変える。

「大塚小学校区域の 問題点や市政を尋ねる」

第18回移動市長室意見交換会

18回目を迎えた移動市長室。暫定的に諫早湾干拓堤防道路が開通し、今後、交通環境が変化する吾妻地域において、11月20日に、ふるさと会館で意見交換会が開かれました。

(主な内容を掲載します)

市長 これまでと比べて、非常に市役所が遠くなったという話があります。行政で出来ること、出来ないことを整理し、お願いして皆さまの立場でやっていただきたいこと。一つの方向性を示すことが私たちの責務であります。厳しいけれども、一つの夢を持って、皆様と語り合いながら、一つの市になっていく喜びを味わっていききたいと思います。

事務局 各自治会の意見・提案などに対し

して回答しながら協議していきます。

Q 吾妻プールが、漏水のため廃止になると聞いた。なぜ廃止になるのか。また、小学校のプールは盆過ぎには開放されていない。

A 吾妻プールの改修費と改修後の維持費は、老朽化が原因で他のプールと比べて、かなり高額の費用が必要です。検討を続けてきましたが、廃止やむなしとなっています。なお、吾妻の小学校プールの使用については、お盆過ぎでも使用できるように対応したいと考えています。中学校の水泳が必修科目でないため、現在プール建設の計画はありません。



伊達 久司

伊達 保護者が当番で小学校のプール監視に出ています。

すが、お盆過ぎまでとなると、負担が大きくなり困る人もでてきます。

Q 米価が下がり米作中心の農業経営が成り立たなくなっている。農業後継者不足での耕作放棄地も生じてきている。行政の対策を。

A 市内全域に耕作放棄地が発生し、特に中山間地域の急傾斜地に集中しています。今後も、後継者不足などにより、耕作放棄地が増えることが予想されます。市で、「耕作放棄地解消5カ年計画」を作り、農業委員会などと連携して、地域の担い手への利用集積を進めるほか、耕作放棄地の復旧活動と有効利用に努めます。

本多 年々、高齢化により中山間地域の



本多 幸成

と、利用価値が上がるのではないかと
思います。



奥村 市長

負担もあります。

【若者が定住出来るまちづくりを】

Q 若者が安心して暮らし、働き、子どもを生み育てることが出来るまちづくりをしていただきたい。

A 「子育て対策」として、通常・特別・障がい児の保育体制を整備するとともに、放課後児童クラブなどの利用を促進しています。他の市に先駆けまして、幼稚園で、第3子以降の入園時保育料の無料化を行い、17人の就園児童の増加があります。

「母子保健事業の充実」として、妊婦・乳児一般健康診査のほか乳児相談や訪問指導、離乳食教室、パパママ教室などを開催し、特に妊婦一般健診は、公費負担回数をこれまでの2回から5回まで増加させ、県内でも先進的な取り組みを実施しています。

Q 若者の定住対策のための企業誘致など、早急な対策をしてほしい。

A 雇用創出のために、県などと連携した企業誘致推進体制の強化・効率的な誘致活動を図るとともに、地域総合整備資金貸付制度などを活用した地場産業の育成や支援に積極的に取り組んでいます。

企業立地の促進成果として市独自の奨励金の優遇制度を活用した三貴工業が、第二工場を吾妻工業団地に建設中です。これにより、今後3年間で市内27人の新規雇用を生み、家族を含めると、80人以上の生活を支えることとなります。

人材育成では、「雲仙市産業人材育成協議会」で各種技能向上の「人材育成講座」を、平成21年度までの3カ年開催し、講座修了後は、受講者と企業の合同面談会を開催し、就職につなげていきます。

このように市独自の数々の優遇措置や全国でも唯一の「地場産品加工奨励金」「物流奨励金」を設け、企業誘致に努力しています。

【マイバッグでゴミ減量を】

Q 粗大ごみ収集について。

A 粗大ごみや集積場所の管理が困難なため実施しないと決定していますので、ご理解ください。なお、民間処理業者を市役所や支所で紹介していますので、それぞれに適正な処理をお願いします。

Q 婦人会活動の一環で、ごみの減量化運動を推進しているが、なかなか進まない。市から自治会の会議などで、ごみ減量化推進の説明をして改善を図ってほしい。

A 市では、ごみの分別収集を実施し、

ごみ減量化に取り組んでいるところで
す。婦人会総会や女性大学、各種講座
のほかにも、今後は、各自治会などの
会議でも説明を行い改善に努めます。

笠原 婦人会で「レジ袋減らし隊」の活



笠原恵子

動をしています
すが、各家庭
でも取り組ん
でほしい。市
でもマイバッ
グを配るなど
して、エコバッグを普及させてほしい。
また、特に吾妻は、ごみの出し方が悪
いと聞きました。色々な会合で、ゴミ
の出し方を皆さんに説明したら、良く
なると思います。

加藤 忙しいから分別できないというの



加藤速夫

は言い訳です。
自分で出すご
みは責任持つ
て出すことが
一番いい解決
法だと思いま
す。

渡辺 買い物かごの大きさのエコバッグ



渡辺寿子

があれば購入
したいです。
そしたら店か
ら別に袋をも
らわなくてい
いと思います。
市長 買い物かごと全く同じ大きさで、
そのままレジで使えるバッグがありま
したので、できるだけ普及活動に努め
ます。

Q 自治会恒例のスポーツ大会や浮立な
どの祭事に対して、行政側からも積極

的に参加して欲しい。

A 各地域の節目の記念すべき行事案内

に対しては、極力、公務の調整を行い、
市長自ら出席できるようにいたします。

Q 「土手浮立」伝承に伴う助成の継続を。

A 各種団体への運営費的な補助金は、

減額調整を行い、交付回数は通算で3
回を限度として交付しています。伝承
芸能の保存は大切なことですので、今
後は、運営費補助金ではなく地域づく
りやコミュニティなど整備事業の補助
金で助成させていただきたい。

岩永 現在、吾妻町には6つの浮立保存



岩永義信

会があります。
今年は、温泉
神社の奉納踊
をしました。
こんなことで
も、地域が活
性化します。伝統芸能を支えていくた
めには、子どもたちへの伝承が大事で
す。出演にも練習にも、経費がかかり
ますので、助成の継続をお願いします。

Q 国道から市役所に右折進入するとき

A この国道管理者は、県となっていていま

す。現実的にみて、やはり不便です。
右折帯の設置を含め、今一度、県に要
望します。

Q 国道251号の阿母崎・千鳥川橋

間の歩道工事に併せて、阿母崎バス停
の整備をしてほしい。

A このこの国道の安全整備事業について

は、県によって、本年度から5カ年計
画で整備されています。現在、測量中
ですので、工事は、しばらくお待ちく
ださい。バス停整備の件は、この機会

に県に対して要望します。

【合併効果が実感できない】

Q 合併して効果が上がったことを述べ
てほしい。

A 一つ目に、利便性の向上①高齢・障

がい者へのタクシー料金一部助成②全
小中学校への学校給食の実施③生涯学
習講座の全市的な開催④住民健診の会
場や集団検診、個別健診の期日、市内
協力医療機関の選択の自由⑤自動車文
庫サービスの全小学校・保育園への拡
大⑥全図書館・図書室の連携による、
全市的な本の貸出制度。

二つ目に、専門的な保健サービスの

向上①全市的に、医学的根拠による、
栄養・運動・保健指導を連携して行う
国保ヘルスアップ事業の実施。

三つ目に、広域的なまちづくりの展

開①観光協議会を組織し、全市的に観
光振興策を講じて、観光・農業・スポ
ーツなどを多面的に融合させた事業の
実現②温泉療養学を医科学的な根拠と
して、温泉・食事・運動・環境の4つ
の療法を長期滞在型プログラムとして
観光客に提供する健康づくり大学の開
講③企業誘致を目的に市独自の奨励金
制度の創設④大学・県・雲仙市で、E
キャンレッジ協定を締結し、市の自然
を提供し、市民による有機物循環活動
の実施⑤U・Iターンの人の定住促
進を図り希望に合ったライフスタイル
の提案。

四つ目に、地域のイメージアップの
向上①農水産物の雲仙ブランド化販売
促進強化②「わがまち再生事業補助金」
を創設し、個性的で魅力あるまちづく

りへの取り組み③「地域づくり補助金」
を創設し、自ら考え実践する地域づく
りの推進④市民税の1%相当額を補助
する「市民提案事業」を創設し、市民
が主体となる市政への参画や市民協働
の促進。

五つ目に、道路整備の迅速化①道路
工事費については、旧町時代の倍増予
算による工期短縮の実現。

六つ目に、合併による財政効果①歳
入面では、国県からの合併補助金の交
付②合併特例債の発行や過疎債発行対
象地域の市内全域拡大③歳出面では、
三役や議員の人件費や物件費の削減。

岩永 町村合併してあまりいいことはな

いね、という話を聞きます。
事務局 旧町の行政サービスが、合併し
たら悪くなったと言われますが、合併
していなかったらもっと厳しくなっ
ていたと思います。

合併効果について、直接的なものや
良かったところが分かりづらいところ
もありますが、ご理解いただきたい。

市長 合併特例期間という保証された期
間の中で合併しましたが、状況は合併
前の予想と違ってきました。三位一体
改革があり、国が交付税や補助金を削
減しました。

Q 牧場の里あづまの「万里の長城」近
辺に樹木が生い茂り、橋湾を望めなく
なったので、景観をよくしてほしい。

A 県保安林地帯の樹木などを、市で伐
採することは困難です。管理者の県に
要望し協議します。

加藤 「万里の長城」からの景観は素晴
らしいので、もっと付加価値が欲しい
と思います。

Q 音訳した市政だよりのカセットテープやCDをより多くの視覚障害の人への利用促進を働きかけてほしい。

A 音訳CDの作成が始まったことと音訳テープ・CDの利用案内を広報紙に掲載し、民生委員の皆さんに願ひすることも検討します。

渡辺 合併効果の中で「国保ヘルスアップ事業」とありますが、歩くだけでも健康に効果があります。「〇〇からどこまでが何キロ、△△の効果がある」みたいな距離が分かる立て札を立てて、「健康づくり雲仙市」みたいな感じで作ってほしいかなと思います。

市長 「ここを一周したら〇キロ、カロリー消費が△」という立て札を各地域に立てて、コスモスがあるところは「コスモスコース」などのウォーキングコースを整備できたら面白いと私も考えています。

本多 体育指導員で「アヅマクロス」という軽スポーツを雲仙市から全国に広めようとがんばっています。子どもから高齢者まで出来るので、健康にいいと思います。



松尾直喜

松尾 定住推進のため、地元小学校へ子どもを通わせたり入居希望者があつた場合は、入居できるように優先してほしい。

中川 大塚小学校の運動会の地区対抗リーグで、少子化で、選手がいなくてという地区が出てきて、問題になっています。川床小が統合されるという話の時には、スクールバスを出してくれとい



中川敬子

う話も出ていました。

市長 市内に中学校は9校ありますが、将来的には統合するような時代も来るのではないかと思います。スクールバスの要求も出るでしょう。しかし、国見中学校は、あの広いところに一つしかなく、遠くから通っている現状です。市民の不公平感をどのように調整するかという問題も出てきます。

【堤防道路で可能性が広がります】

本多 ある青年に、「生まれ育った地元に戻りたい。でもここでは暮らしていけない」と言われたことがあります。都会と田舎の格差を改善しないと若者は定着しないと思います。

市長 企業誘致や景気動向などを含めて考えると、ある程度の道路整備を行い、諫早や大村、長崎までも通勤できる環境を整備することも一つの方法かなと思います。12月22日には、諫早湾干拓堤防道路が暫定的に開放され、7キロ対岸の諫早市に行けるようになります。また、地域高規格道路も整備されると、更に可能性は広がります。



三浦房子

三浦 愛野の交差点付近は、グリーンロードなどの道路整備が進んでも、未だに時間帯では渋滞します。早く解消される

ことを願っています。



馬渡智子

馬渡 成人式は、ハマユリックスホールの一カ所です。のりですか。会場を分けて開いたら、参加しやすいと思います。成人式の案内通知を、市外に子どもがいても、親に送ってもらえたらと思います。

金子副市長 案内通知の件は教育委員会に話をします。

市長 平成19年に初めて、成人者の希望を取り入れて、合同で開催しましたが、成人の皆さんは、楽しく趣向を凝らして参加されていました。

金子副市長 吾妻出身の人から、「国見や小浜高校の同級生同士で一つになれてよかったね」という話を聞きました。



馬場明雄

馬場 県外の人が雲仙にいられて「じゃがいもの産地なのに、食事にじゃがいも料理が出ない」と言われました。雲仙もホテルや旅館と協力して、地元の人やがいても料理を出して消費に貢献できないでしょうか。

市長 じゃがいも料理を出して、観光客から喜ばれるとは考えなかったのです。よう。じゃがいもは北海道に行けば、どこにでも土産として置いてあります。が、長崎はそうじゃない。今後は、少人数の旅行が主流になりますのでいろいろ変えるべきだと思います。

意見交換会参加者(自治会)

伊達	久司(牛口四)
渡辺	寿子(山田馬場)
馬場	明雄(栗林)
松尾	直喜(布江)
中川	敬子(河内)
本多	幸成(吹ノ原)
馬渡	智子(大熊一)
加藤	速夫(大熊二)
笠原	恵子(中阿母)
岩永	義信(阿母崎一)
三浦	房子(阿母崎二)

(敬称略)

渡辺 公民館でミニデイを開催し高齢者の健康づくりの手伝いをしていますが、スタッフも高齢で今後続けていけるか心配です。介護保険料が高くなるように、公民館を利用し、今後も長く続けていけるような方法で頑張りたいと思います。

市長 少子高齢化は、生活環境を高齢者中心に変えていくし、そういう意味では福祉費もかさんできます。若い人たちに使っていたお金が、これからは高齢者の人たちに使うことになります。今日の提言や意見に対しては、真摯に取り組み、皆さんの生活に密着した手段・方法を考えていかなければいけないと思っています。

これからも、決して遠慮せず市役所にご連絡いただければと思います。ありがとうございます。

(文中敬称略)

ネーミング募集

エタリの塩辛愛好会と雲仙市観光協議会では、「エタリの塩辛」を原料とした魚醤の商品名を募集します。

お土産品などとして、親しみやすい名前をつけてください。商品名として採用された人には、“海産物の詰め合わせ”を贈呈します。

※採用された作品の一切の権利は、エタリの塩辛愛好会に所属します

商品の特徴

- ★橘湾産カタクチワシ（エタリ）の魚醤
- ★仕込み（熟成）期間により、色・味に違いがある
- ★アミノ酸が豊富で、中でもグルタミン酸の含有量が高い
- ★炒め物などの調味料や鍋物の隠し味に最適
- ★ちゃんぽんに入ると、旨みがアップ！

【応募方法】

ネーミング案、住所、氏名、電話番号を明記の上、メールかハガキで応募してください。

【応募先】

〒854-0703 雲仙市南串山町丙10386
エタリの塩辛愛好会事務局 あて
メール：shiokara@tenyo-maru.com

【締め切り】

平成20年1月31日（必着）



雲仙市観光協議会

～一緒にアピール～

新しい観光の魅力創造や観光PR、お土産の開発、イベント開催など雲仙市の観光を盛り上げるための多彩な活動を行う仲間を募集します。年会費は1000円。

一緒にアピールしませんか。

～雲仙の魅力を映像でも～

雲仙市の魅力がたくさんつまったDVDが完成しました。

その名も「彩食駿美（さいしょくけんび）」

ご利用希望の人は、ご連絡ください。

～教えて！とっておきの場所～

健康づくり大学部会では、雲仙市の観光資源を調査しています。誰も気づいてないけど、貴方

だけが知っている素晴らしい

スポットなどをどんどん

お知らせください。

～いい月！いい日！朝市！～

毎月第2日曜日に朝市を開きます。市内の農海産物を取り揃えてお待ちしております。場所は、小浜町の茜広場（午前9時～11時）気軽に立ち寄りください。

事務局（市観光課内）

☎0957-38-3111

ふるさと長崎の旅
推進キャンペーン

クーポンでふるさと再発見！

もっと
ながさきを
旅しよう。

平成19年12月1日（土）～平成20年3月18日（火）

※平成19年12月28日～平成20年1月3日を除きます。

まずは長崎に暮らす皆さまに、長崎の旅の魅力にふれていただきたい。もちろん、雲仙市に暮らす皆さまにも、雲仙市の旅の魅力にふれていただきたい。

キャンペーンでは、クーポンを利用することで、宿泊料金や入場料金などの割引が受けられます。クーポン券が付いた冊子は、市役所、各総合支所、小浜温泉観光協会、雲仙観光協会に置いてあります。

この機会に、ふるさと長崎そして雲仙市の旅を満喫してください。

この本を、小脇に抱えて→
旅に出よう！



■問い合わせ

社団法人 長崎県観光連盟

☎095-826-9407

求む！雲仙市観光大使

雲仙市観光協議会では、雲仙市観光大使を募集します。

雲仙市が大好きで、雲仙市のPRをしたいという人は、自薦、他薦を問いませんので、どんどん応募ください。

【応募資格】

- ・市内に居住または勤務している人
- ・満18歳以上の人（H18.3.31現在）
- ・雲仙市が好きで、市をPRできる人

【応募方法】

所定の申込用紙に必要事項を記入し、写真（6カ月以内撮影のもの）を添えて、平成20年2月29日（金）までに、郵送または持参してください。

●申し込み用紙は、市役所観光課、各総合支所、雲仙観光協会、小浜温泉観光協会に備え付けてあります。

【申し込み先・問い合わせ】

〒854-0703 雲仙市吾妻町牛口名714
雲仙市観光協議会事務局 あて
☎0957-38-3111 FAX0957-38-3109
メール：kanko@city.unzen.nagasaki.jp

平成19年 雲仙市表彰



おめでとうございます

平成19年雲仙市表彰式が12月2日、雲仙市議会議場において行われました。今回は、合併前も含めて、各分野で特に功労並びに功績があった29人、10団体に表彰状と記念品が渡されました。
各被表彰者は次のとおりです。

【徳行功労】

(株)雲仙きのこ本舗 (南島原市)

【地方自治功労】

井上 武久 (南串山町)

荒木 正光 (千々石町)

町田 誠 (千々石町)

増山 良三 (小浜町)

佐藤 靖弘 (小浜町)

中田 正博 (小浜町)

【社会福祉功労】

福島 満子 (国見町)

酒井 八千穂 (瑞穂町)

城臺 安友 (千々石町)

柿田 和則 (瑞穂町)

寺尾 セツ子 (愛野町)

田中 武治 (愛野町)

佐々木 キヨエ (吾妻町)

小早川 幸一 (小浜町)

松尾 啓子 (小浜町)

中村 久子 (南串山町)

寺田 乃婦子 (南串山町)

内田 喜佐男 (南串山町)

井上 サミエ (南串山町)

梶山 秀登 (国見町)

梅津 定義 (国見町)

上村 博子 (国見町)

堺 光憲 (国見町)

松藤 マス (小浜町)

【産業功労】

愛の町農友会 (愛野町)

守山女性部加工組合 (吾妻町)

エタリの塩辛愛好会 (南串山町)

【特別賞】

山本 杏里 (国見町)

井川 静香 (吾妻町)

本田 良行 (小浜町)

竹下 敦子 (南串山町)

竹下 靖憲 (吾妻町)

国見中学校サッカー部 (国見町)

食生活改善推進員連絡協議会

小浜支部 (小浜町)

千々石こだわり倶楽部 (千々石町)

勤労障がい者長崎打楽団

瑞宝太鼓 (瑞穂町)

食生活改善推進連絡協議会 (雲仙市)

三貴工業(株) (吾妻町)

(敬称略)

旭日双光章

吉田 聖さん (愛野町)



瑞宝双光章

額 實男さん (吾妻町)

旭日單光章

芦塚 清人さん (愛野町)



黄綬褒章

島田 公光さん (愛野町)

黄綬褒章

進藤 節夫さん (千々石町)



誉れ

【ほまれ】

体育指導員功労者表彰

(文部科学大臣表彰)

竹下 靖憲さん (吾妻町)



生涯スポーツ功労者表彰

(文部科学大臣表彰)

渡邊 秀孝さん (国見町)



社会教育功労者表彰

(文部科学大臣表彰)

奥野 勝さん (愛野町)



県菊花展環境大臣賞

南串山菊愛好会



県地域文化章

小浜ジャズオールスターズ



県読書活動優良団体表彰

図書ボランティア

みずほなかよし会



県発明くふう展優秀賞

稲田 信忠さん (吾妻町)



島原・天草・長島架橋構想

絵画コンテスト最優秀賞

富永 みなみさん (南串山町)



平成20年度の 保育所（園）入所 申し込みが始まります

福祉課

4月から新たに保育所（園）入所を希望する児童の申し込みを受け付けます。

【対象者】

保護者が仕事または病気などの理由で保育ができず、ほかに保育する人がいないと認められ、入所基準に適合する0～5歳児（平成20年4月1日現在）

【申込期間】 1月9日（水）～31日（木）

【申込場所】

福祉事務所福祉課、各総合支所市民生活課
福祉課（吾妻駐在）、市内の各保育所
※くにみ子ども園は、直接、申し込みください



【問い合わせ】

・福祉事務所 福祉課（☎0957-36-2500）

所在地	市内保育所（園）	電 話
国見町	土 黒 保 育 所	0957-78-2274
	くにみ子ども園 たいら保育園	0957-78-2263
	あ さ ひ 保 育 園	0957-78-2816
	八 斗 木 保 育 園	0957-78-3419
	神 代 保 育 所	0957-78-2813
	中 央 保 育 園	0957-78-3125
瑞穂町	円 福 寺 保 育 園	0957-77-3000
	岩 戸 保 育 園	0957-77-3001
	宝 池 寺 保 育 園	0957-77-3126
	洗 心 保 育 園	0957-77-2727
	正 覚 寺 保 育 園	0957-77-4190
吾妻町	大 福 寺 保 育 園	0957-20-0383
	あ そ か 保 育 園	0957-38-2151
	和 光 幼 児 園	0957-38-2148
愛野町	愛 野 保 育 園	0957-36-0131
	す ぎ の こ 保 育 園	0957-36-2141
千々石町	ど ん ぐ り 保 育 園	0957-37-3017
	な か よ し 保 育 園	0957-37-3017
小浜町	あ す な ろ 保 育 園	0957-74-3088
	雲 仙 保 育 園	0957-73-3529
	恵 燈 保 育 園	0957-74-5260
	小 浜 保 育 園	0957-75-0132
	北 串 保 育 園	0957-74-9014
	北 野 保 育 園	0957-74-2331
	飛 子 保 育 園	0957-74-9056
	富 津 保 育 園	0957-74-2514
南串山町	八 幡 保 育 園	0957-88-2177
	串 山 保 育 園	0957-88-2068
	南 串 保 育 園	0957-88-3317

平成20年度の 臨時職員登録者を 募集します

人事課

平成20年度の一般事務の臨時職員を募集します。これは、雲仙市の本庁および各総合支所の事務量や勤務様態に応じて、いつでも雇用できるようにあらかじめ登録しておく制度です。登録は年度ごとに行いますので、平成19年度に登録した人も再度登録をお願いします。

※雇用は仕事の繁忙度合いなどにより各課で臨時職員が必要になった場合に行うため、登録しても仕事量の関係で雇用できない場合があります。

【登録資格】

市内に住所を有する満18歳以上の人で、年間6カ月程度勤務可能な人

【勤務条件】

勤務時間：原則、平日の午前9時～午後4時

任用期間：原則、2カ月を限度

賃 金：時給650円

社会保険：雇用期間が2カ月を超える場合は健康保険・厚生年金あり

【業務内容】 パソコン操作などの事務補助

【申込期間】 1月4日（金）～3月14日（金）

【申込方法】

人事課・各総合支所管理課にある申込書に、必要事項を記入し写真貼付のうえ、人事課または各総合支所管理課に提出してください。

※申込書はホームページからもダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】

・人事課 人事給与班（☎0957-38-3111）

農業経営を学んで “農業経営の達人” を目指しませんか

商工労政課

雲仙市産業人材育成協議会では、農業後継者と新規就農者を支援する講座の受講者を募集します。「近い将来、実家の農業の後を継ぎたい」「退職したら農業を始めたい」などと思っている人はぜひ受講ください。

受講は無料で、受講者は公共職業安定所の「雇用保険の求職活動」に認定されます。

【対象者】 市内の求職者および就農希望者

（U・Iターン希望者を含む）

【講座の内容】

●農業経営コース

対象：農業高校卒業程度の専門知識を持っている人

期日：2月2日（土）～3月9日（日） 全6回

●チャレンジ就農コース

対象：初めて農業に取り組む人

期日：2月10日（日）～2月24日（日） 全6回

【講師】

●「ながさき定年帰農チャレンジ教室講師」

……小林保彦 氏

●地元青年農業者………本多一磨 氏 ほか

●指導農業士の皆さん

【会場】 吾妻町ふるさと会館

【定員】 各コース15人（定員になり次第締切）

【申込方法】

協議会事務局（商工労政課）・各総合支所産業建設課にある申込書に必要事項を記入し、期限までに申し込みください。申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

【申込期限】 1月25日（金）

【申し込み・問い合わせ】

・産業人材育成協議会事務局（商工労政課）
（☎0957-38-3111）

市からのお知らせ 問い合わせ

●市 役 所 0957 (38) 3111

- ・国見総合支所 78-2111
- ・小浜総合支所 74-2111
- ・瑞穂総合支所 77-2111
- ・南串山総合支所 88-3111
- ・愛野総合支所 36-2111
- ・雲仙出張所 73-3445
- ・千々石総合支所 37-2001

●教育委員会 0957 (37) 3113

●福祉事務所 0957 (36) 2500

委員37人で 地域農業の活性化に 取り組みます

農業委員会

雲仙市農業委員の改選が行われましたので、委員37人を紹介します。(平成19年11月30日現在)
(敬称略、順不同)

●会 長 前田 清春(国見地区)

●副会長 脊川 亀史(千々石地区)

●委 員

〈国見地区〉

小筏 正治、柴田 紀昭、高峯 邦敏、
中川 實美、宮崎 喜代蔵、渡邊 徳昭

〈瑞穂地区〉

鵜殿 徳康、木下 忠義、東 康敬、
吉田 正教

〈吾妻地区〉

稲田 常幸、白山 辰美、高橋 秀嗣、
谷川 健治、西平 修

〈愛野地区〉

大島 忠保、松尾 茂敏

〈千々石地区〉

永木 泉、町田 長治、宮崎 正保、
山本 武広

〈小浜地区〉

伊藤 昌則、松尾 久米夫、森崎 茂徳、
山崎 健吾

〈南串山地区〉

甲斐 勝昭、川内 幸徳、松山 勝也

〈共済組合推薦〉

前田 義昭

〈土地改良区推薦〉

嶺 實男

〈農協推薦〉

篠塚 武夫

〈議会推薦〉

荒木 正光、中村 勲、岩下 勝、森山 繁一

【問い合わせ】

・農業委員会 事務局(☎0957-38-3111)

機械や備品などの 償却資産をお持ちの人 申告が必要です

税務課

償却資産(事業用資産)には、地方税法の規定により固定資産税がかかります。対象者は、平成20年1月1日現在の償却資産の申告が必要です。減価償却済みの資産も含めて、資産の多少にかかわらず申告してください。

【申告期限】 1月31日(木)

【申告先】 税務課または各総合支所管理課
(郵送でも提出できます)

●償却資産とは

会社や個人で工場や商店などを経営している人や農林水産業、アパート経営者などが所有する資産で事業のために用いることができる構築物や機械・器具・備品など(事業に使うことができる土地・家屋以外の資産で、その減価償却費が法人税法または所得税法の計算上、必要な経費に算入されるもの)をいいます。

●主な償却資産の例

- ・構築物…門、広告塔、舗装路面、内部造作、ビニールハウス、事業用簡易構築物など
- ・機械および装置…製造加工機械、コンベア、クレーン、土木建設機械、印刷機械など
- ・船舶…漁船、ボート、貨物船など
- ・車両および運搬具…構内運搬車、特殊自動車、大型特殊自動車、その他自動車税・軽自動車税の対象とならないもの
- ・工具・器具および備品…机、イス、ロッカー、レジスター、陳列ケース、コピー機、コンピュータ、厨房用品など

◎家を取り壊したら減失(解家)届を

家を取り壊したあと、速やかに減失届を提出しないと、固定資産税がかかることがあります。早めの届け出をお願いします。

【問い合わせ】

・税務課 固定資産税班(☎0957-38-3111)

障害者手帳がない人は 税控除のときに 認定が必要です

福祉課

身体障害者手帳を所持していない人でも、高齢者（65歳以上の人）で寝たきりや認知症などの場合には、福祉事務所長から障害者控除対象者として認定されれば、税の申告時に控除を受けることができます。

認定には申請が必要です。対象者は次の要領で申請してください。

【申請に必要なもの】

市役所本庁または各総合支所に備え付けの申請書
および心身の状態の調査票

※医師などによる第三者による証明が必要です

【対象者】

12月末日現在で、調査票の各項目に一定の該当がある人

【受付場所】

福祉事務所福祉課、福祉課吾妻駐在、
各総合支所市民生活課

※この申請は控除を受けるためのものであり、本人または扶養者が所得税・市県民税非課税の場合には必要ありません。

詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

・福祉事務所 福祉課（☎0957-36-2500）

エアロビクスで 太りにくくて痩せやすい 体づくりを

スポーツ振興課

「太りにくくて痩せやすい」体づくりを目的としたエアロビスクールが各町を巡回して行われています。このスクールは、ただ単に減量目的の「ダイエット」ではなく、筋肉を付けて健康的な体をつくることと「継続的生活習慣病の予防」に対する意識の高揚をはかることが目的です。既に11月と12月に行われた国見会場と吾妻会場は大好評で終了し、残りの日程は次のとおりです。

【対象】 市内に居住する女性

【千々石会場】

日時：1月18日・21日・25日・28日

午後8時～10時

定員：20人（定員になり次第締切）

※現在募集中です。好評のため、定員締切の場合はご了承ください。

申込先：千々石公民館（☎0957-37-2520）

【小浜会場】

日時：2月6日・13日・

20日・27日

午前10時～正午

定員：50人

（定員になり次第締切）

※1月15日（火）から
申し込みを開始します

申込先：教育委員会

小浜分室

（☎0957-74-2111）

【問い合わせ】

・スポーツ振興課

（☎0957-37-3113）



市からのお知らせ

問い合わせ

●市役所 0957 (38) 3111

- ・国見総合支所 78-2111
- ・小浜総合支所 74-2111
- ・瑞穂総合支所 77-2111
- ・南串山総合支所 88-3111
- ・愛野総合支所 36-2111
- ・雲仙出張所 73-3445
- ・千々石総合支所 37-2001

●教育委員会 0957 (37) 3113

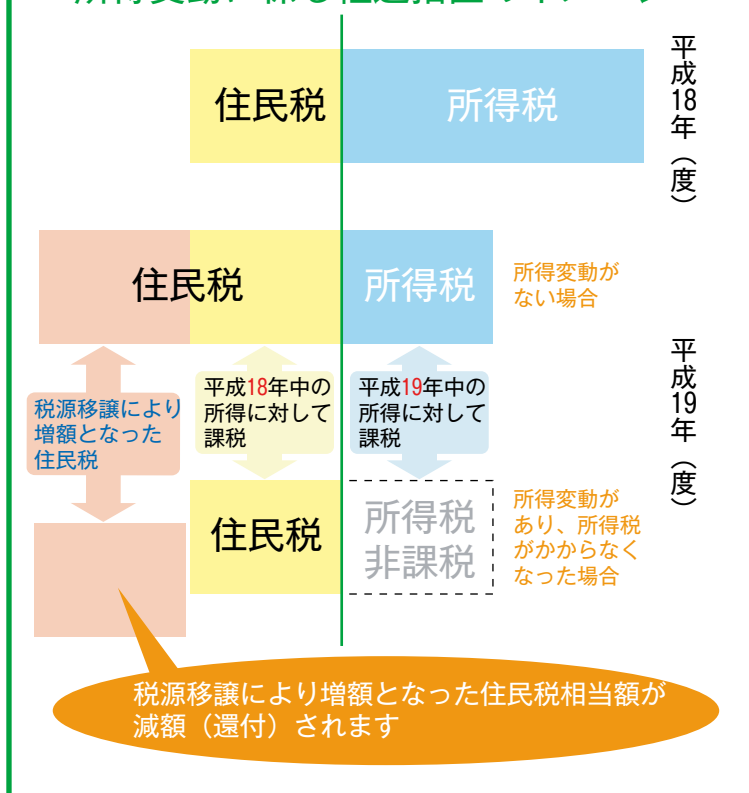
●福祉事務所 0957 (36) 2500

税源
移譲

申告で住民税が 減額されます

所得変動に伴う住民税の減額（還付）を受けるためには、**申告が必要**となります。

～所得変動に係る経過措置のイメージ～



退職などにより平成19年中の所得が大きく下がり、所得税がかからなくなった場合、平成19年度分の住民税（平成18年中の所得に対して課税）で税負担が上がった分を、平成19年分の所得税で調整することができなくなります。

このような所得変動による負担増を調整するため、平成19年度分の住民税を税源移譲前の住民税額まで減額する（すでに納付済みの場合は、還付される）経過措置がとられます。

◆ 申告期間

平成20年7月1日～31日

◆ 申告先

平成19年1月1日現在
お住まいの市区町村

平成19年度分住民税を課税した市区町村へ減額申告書を提出してください。ほかの市区町村へ転出した人は、申告先を間違えないよう注意してください。

◆ 対象者

平成18年中と比べ、平成19年の所得が大きく下がる人が対象となります。具体的には、次の条件を両方とも満たす人です。

①

平成19年度住民税の課税所得金額（申告分離課税所得金額を除く）

<

所得税と住民税の人的控除額の差の合計額

②

平成20年度住民税の課税所得金額（申告分離課税所得金額を含む）

≥

所得税と住民税の人的控除額の差の合計額

◆ 計算方法

平成19年度住民税を、税源移譲後の税率を使って計算した税額から、税源移譲前の税率を使って計算した税額を引いた金額が減額（還付）されます。

※課税所得金額から申告分離課税所得金額を除き、税額控除・定率減税前の税額で計算します

【課税所得金額】 所得金額から扶養控除などの所得控除を差し引いた金額

【申告分離課税所得金額】 土地や株式などの譲渡による所得金額

減価償却費用の計算方法が変わりました

平成19年分所得税の確定申告から、減価償却費用の計算方法が変わります。

事業所得・農業所得のある人は、計算方法に注意してください。

平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産については、従来どおり償却しますが、平成19年4月1日以降に取得する減価償却資産については、「新たな償却の方法」により、耐用年数経過時点において、1円まで償却することになりました。

【従来の計算方法（定額法の場合）】

$$\text{取得価格} \times 0.9 \times \frac{\text{旧定額法償却率}}{\text{業務用に使った月数}} \times \frac{12}{12} = \text{償却費}$$

【新しい計算方法（定額法の場合）】

$$\text{取得価格} \times \frac{\text{新定額法償却率}}{\text{業務用に使った月数}} \times \frac{12}{12} = \text{償却費}$$

■税務課 市民国保税班 (0957-38-3111)

◆所得変動のモデルケース◆

◎家族構成

本人、妻（一般の控除対象配偶者）、子（一般扶養）

平成18年中
給与収入 3,000,000円
給与所得 1,920,000円…(1)

所得変動

平成19年中（6月退職）
給与収入 1,500,000円
給与所得 850,000円…(2)

社会保険料控除 300,000円
配偶者控除 330,000円
扶養控除 330,000円
基礎控除 330,000円

控除合計 1,290,000円…(3)

※控除合計額は、18、19年とも同額

これを、右ページの対象者の条件に当てはめると

①

平成19年度住民税の課税所得金額
(1) - (3)
630,000円

>

所得税との人的控除の差(※1)
の合計額
150,000円

②

平成20年度住民税の課税所得金額
(2) - (3)
0円（マイナスの場合は0）

≤

所得税との人的控除の差(※1)
の合計額
150,000円

①と②の両方を満たしているため、減額の対象となる。
これをもとに、減額（還付）となる金額を計算します。

平成19年度住民税の課税所得金額
(1) - (3)
630,000円…(4)

税源移譲後の税率を使って、
計算した税額
(4) × 10% - 調整控除(※2)
55,500円…(5)

-

税源移譲前の税率を使って、
計算した税額
(4) × 5%
31,500円…(6)

減額（還付）される金額
(5) - (6)
23,500円

申告により、平成19年度住民税から23,500円が減額（還付）されます。

(注) 平成19年中に亡くなられた人や海外へ転出して平成20年1月1日現在、国内に居住していない人には、この経過措置は適用されません

※1 住民税と所得税との人的控除の差の一覧 (円)

区分	所得税	住民税	差額
障害者控除			
普通	270,000	260,000	10,000
特別	400,000	300,000	100,000
寡婦控除			
一般	270,000	260,000	10,000
特例加算	80,000	40,000	40,000
寡夫控除	270,000	260,000	10,000
勤労学生控除	270,000	260,000	10,000
配偶者控除			
一般	380,000	330,000	50,000
老人	480,000	380,000	100,000
扶養控除			
一般	380,000	330,000	50,000
特定	630,000	450,000	180,000
老人	480,000	380,000	100,000
同居老親	580,000	450,000	130,000
同居特別障害者加算	350,000	230,000	120,000
配偶者特別控除			
35万超40万未満	380,000	330,000	50,000
40万超45万未満	360,000	330,000	30,000
基礎控除	380,000	330,000	50,000

※2 所得税の税率を引き下げただけでは、納税者の負担が増えてしまうため、これを調整するために減額措置として、調整控除が創設されました。

課税所得金額	調整控除
200万円以下	次のAとBのいずれかの小さい額を所得割額から減額します A. 人的控除額の差の合計額 × 5% B. 住民税の課税所得金額 × 5%
200万円超	次のCとDのいずれか大きい額を所得割額から減額します C. {人的控除額の差の合計額 - (住民税の課税所得金額 - 200万円)} × 5% D. 2,500円

■税務課 市民国保税班 (0957-38-3111)

↓ 3500食分の肉じゃが。ホクホクしてとってもうまか！と大好評



南串山町ふるさと産業まつり (12月1日)

何と言ってもまつりの目玉は、“ジャンボ肉じゃが鍋”。特産のじゃがいもを使った肉じゃがが無料でふるまわれました。ほかにも、ライブや魚のつかみどり、野菜の無料配布などもあり、お腹も心も満たされました。



↑「新農丸」には地元産の野菜がてんこ盛り！



おばま産業祭 (12月2日)

今回は“ちゃんぽんまつり”としても行われた産業祭。初のちゃんぽん早食い大会や1杯100円のちゃんぽんなどが大好評でした。早食いの初代チャンピオンとなったのは小浜町の山下政寿さん。記録はナント2分41秒でした。

↓ あつあつの小浜ちゃんぽん早食い大会には男女21人が参加しました



↓ チンドンかわち家のチンドン体験も大好評



↓ 笑顔はじける舞華連のよさこい踊りで、会場は一気にお祭モード！



ちぢわ活きいき産業祭 (12月1日)



↑ イチゴも1パック100円。もちろん即完売

来場者約80人が力を合わせて作った35mの“ジャンボ巻きずし”は、具もたっぷりで大満足。また、ながさき和牛1パック300円などの特売では、長蛇の列がいくつもでき、即完売になるほど大好評でした。

吾妻町ふるさと祭 (11月25日)



↑ ながさき和牛も特価で販売
来場者も笑顔がこぼれます

のんご踊りや太鼓演奏に加え、もちつきやキャラクターショー、小動物とふれあう「移動動物園」などがあり、多くの家族連れが来場。地元産の農産物なども割安で販売され、大きく膨らんだ買い物袋が目立ちました。



↑ 伝統的な土手浮立の披露には、大きな拍手が送られました

↓歌や演奏でふるさとの“元気”を発信



音 雲仙がまだせ！コンサート2007 音楽で雲仙市を盛り上げよう

「雲仙がまだせ！コンサート2007」が11月25日に国見町文化会館“まほろば”で行われました。これは、平成19年度市民提案事業の採択事業で、国見町軽音楽会が主催。市内外の6組のアーティストとスペシャルゲストの佐田玲子さんが出演し、太鼓の演奏やロック、フォーク、ゴスペルなど多彩なジャンルの音楽に、観客は大いに盛り上がりました。

ロボコンのまちもそう遠くない!?

11月に諫早市で行われた「県創造アイデアロボットコンテスト中学生大会」に市内から4校17チームが参加し、千々石中の「TSK」チームと「炎王2」チームが九州大会への切符を勝ち取りました。2チームは、12月2日に福岡市で行われた九州大会に出場。「炎王2」チームが見事3位に入賞しました。生徒たちは、来年さらに上を目指し「雲仙市をロボコンのまちに」と意気込んでいます。



↑3位に入賞した炎王2チーム（前列）とTSKチーム

100 100歳のお祝い 回目のバースディ♪

元気に100歳の誕生日を迎えられた白石茂さん（瑞穂町）に、市からのお祝いが市長から手渡されました。白石さんの日課は、新聞を読んだり庭の手入れをしたりすることで、元気の秘訣は毎日3食をしっかりと食べることだそうです。これからも元気で長生きしてください。



↑11月12日に100歳になられた白石さん

将来のために、技能を学ぶ

雲仙市産業人材育成協議会が行う各種講座の第1弾となる「AutoCAD（オートキャド）講座」が始まり、その開講式が11月17日にふるさと会館で開かれました。今回の講座は、抽選で選ばれた10人が受講しました。CADとは、コンピューターを使って製図やデザインをする技能で、いろいろな職種で必要とされています。



↑就職に役立つ技能を学びます

1 愛野町の温泉神社 しめ縄づくり 年の家内安全・豊作に感謝

愛野町の温泉神社のしめ縄づくりが11月25日に行われました。このしめ縄づくりは、自治会の持ち回りで作るもので、平成19年は境ノ尾自治会が担当。早朝から40人が協力し、午後には8mの立派なしめ縄ができ、奉納されました。



↑平成19年への感謝と新年への願いを込めて奉納しました

↓ 本場仕込みのキムチの味は絶品！



本場の味、雲仙こぶ高菜キムチ

韓国求禮郡を訪問・研修

雲仙こぶ高菜の商品開発を進める吾妻町の守山女性部加工組合は11月20日から23日、姉妹都市の韓国求禮郡を訪問し、求禮郡のキムチ製法による「雲仙こぶ高菜キムチ」の研修を行いました。本場の味を学び、現在、姉妹都市初の共同制作商品として、雲仙こぶ高菜のキムチまんじゅうやキムチ漬けなどの販売も行っています。

和楽器のしとやかな音色を身近で

長崎県青少年劇場「日本のしらべ」

日本の演奏楽器として伝統的に使用されている尺八や笛、琴（箏）、琵琶、太鼓などの優れた演奏を行う「邦楽アンサンブル日本のしらべ」が、11月29日に千々石第一小学校体育館と小浜小学校体育館で行われました。それぞれの和楽器の説明や演奏体験、出演者の演奏にリコーダーで参加するコーナーもあり、和楽器の味わいある音色を身近に感じました。



↑ 出演者の「さくらさくら」の演奏にリコーダーで参加

歴史と文化の魅力を堪能

鍋島邸重要文化財指定記念事業

国見町にある鍋島邸を中心に周辺の史跡を巡りながら佐賀藩神代領の歴史を学ぶ「神代小路まち歩き魅力発見ウォーキング」が11月18日に行われました。地元の「神代を史（し）ろう会」の皆さんの案内で、城址などを訪ね、ふるさとの歴史を学びました。

また、11月26日には鍋島庭園を利用した「交流茶会」が行われ、来場者と神代小学校6年生の130人が、表千家福岡県市部同門会の皆さんからお茶のおもてなしを受けました。2日とも大好評で、歴史と文化の魅力を堪能した素晴らしい秋の日となりました。



歴史の跡を訪ねました。

← 島原大変・伊能忠敬測量・神代城などにまつわる歴史の跡を訪ねました



↑ 茶会にあわせて地元オカリナ愛好会「チェリー」による琴やオカリナの演奏がありました

まちのわだい

お仕事がんばってください

勤労感謝の日 園児訪問

↓あそか保育園



11月23日の勤労感謝の日を前に、愛野町の小さき花の幼稚園が21日に愛野総合支所を訪れ、感謝の気持ちを込めてマーチング演奏などを行いました。また、吾妻町の和光幼稚園とあそか保育園が22日に市役所を訪れ、手作りのカレンダーなどを贈りました。



↑小さき花の幼稚園



↑和光幼稚園

商店街を明るくペイント

雲仙市商工会青年部小浜支部 シャッターペインティング事業

「小浜のまちを明るくしよう！」と雲仙市商工会青年部小浜支部では、12月7日から9日の3日間、小浜町商店街の空き店舗などのシャッターに絵を描く「シャッターペインティング事業」を行いました。

テーマは「花」で、絵を描いたのは長崎大学教育学部の学生13人。閉ざされたシャッターが魅力的なものになり、小浜のまちが明るく彩られました。



↑シャッターがキャンバスに变身

誓います「火遊びは絶対にしません」

歳末火災予防餅つき大会

年末の火災予防を願う「歳末火災予防餅つき大会」が12月6日に小浜消防署で行われました。今年は、小浜町の飛子保育園と北野保育園、北串保育園、富津保育園、雲仙保育園の42人の園児が参加。防火のハッピを着た園児たち全員が防火の願いを込めて餅つきを行いました。ついたお餅はみんなで丸めて、その場でパクリ。「火遊びは絶対にしません」と大きな声で防火の誓いを行いました。



↑消防署の職員のかたに手伝ってもらいながら、ペタン、ペタンとお餅をつきました

大自然の生きる力を「EM」で

EM環境浄化と活性化事業 比嘉照夫教授講演会

「雲仙市のEM環境浄化と活性化事業」の講演会が11月19日に吾妻町ふるさと会館で行われました。これは、平成19年度雲仙市市民提案事業採択事業の一環として行われたもので、EM第一人者の比嘉照夫教授を講師に招き、質疑応答も交えながらEMによる環境浄化などの効果について学びました。



↑EMの活用方法などについても勉強になりました

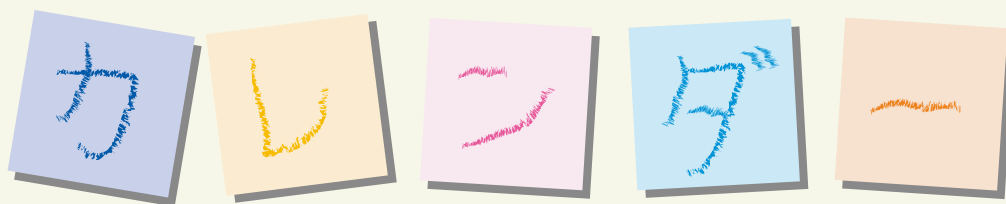
地域の安全・安心は自分たちの手で

小浜北部地区安全会 発足

安全・安心なまちづくりを目指す「小浜北部地区安全会（馬場康行会長）」が11月15日に結成され、11月30日に北野安全・安心ステーションで防犯パトロール隊の出発式が行われました。今後も同ステーションを拠点に、小浜町北野地区と富津地区の防犯のため、各種活動が行われます。



↑青色回転灯を装着した車両で防犯パトロールに出発



お問い合わせ

市役所 健康づくり課
福祉事務所 福祉課
各総合支所 市民生活課

母子保健事業

事業名	地区	対象者	日付	受付時間	会場
パパママ教室		妊婦さんとそのパートナー	24日(木)	13:00～13:15	愛野保健福祉センター
赤ちゃん健康相談	瑞穂・吾妻	(午前)1歳未満(H19年1月～H19年8月生)	8日(火)	9:30～10:30	瑞穂町公民館
		(午後)H19年9月生		13:30～13:45	
	国見	(午前)1歳未満(H19年1月～H19年8月生)	10日(木)	9:30～10:30	国見農村環境改善センター
		(午後)H19年9月生		13:30～13:45	
	愛野・千々石	(午前)1歳未満(H19年1月～H19年8月生) (午後)H19年9月生	11日(金)	9:30～10:30 13:30～13:45	千々石保健センター
1歳6カ月児健康診査	小浜・南串山	(午前)1歳未満(H19年1月～H19年8月生) (午後)H19年9月生	17日(木)	9:30～10:30 13:30～13:45	小浜老人福祉センター
	国見	H18年5月～6月生	18日(金)	13:00～13:15	国見農村環境改善センター
	小浜・南串山	H18年5月～6月生	22日(火)	13:00～13:15	南串山保健福祉センター
	瑞穂・吾妻	H18年5月～6月生	25日(金)	13:00～13:15	瑞穂町公民館
	愛野・千々石	H18年5月～6月生	30日(水)	13:00～13:15	千々石保健センター

☆赤ちゃん健康相談(午後)と1歳6カ月児健康診査の対象者には健康づくり課から通知します。

☆パパママ教室・赤ちゃん健康相談(午前)は自由参加です

健康運動習慣のすすめ

問い合わせ 健康づくり課 保健師



⑤背中を伸ばす
大きなボールを
抱えるように…



⑥胸を伸ばす
大きく胸を張って…



⑦肩を伸ばす
頭の後ろで組んだ手を
ゆっくりと横へ引く



1月



BCG予防接種

事業名	対象者	日付	受付時間	会場
BCG予防接種	生後3カ月～6カ月未満	9日(水)	13:30～13:50	千々石保健センター
		22日(火)		国見農村環境改善センター

健康づくり計画策定作業部会

健康づくり計画「健康うんぜん21(仮称)」の策定作業部会のようすを毎月紹介します。

年代別のグループに分かれ、健康のための行動目標や具体的な行動計画を検討しています。グループのメンバーも回を重ねるごとに結束力が高まり、市民の健康を推進するためには何が必要か、市民として・地域として・行政として何ができるのかを委員26人と職員14人で熱心に議論しています。3月の完成まで、あとひとふんばりです。



保健師



ふじみんの

第1回

すっきり爽快ストレッチ

3回シリーズで健康運動を連載します。今回は、ストレッチ。

寒さで縮まった筋肉をストレッチでほぐしましょう。若さを保つためにも柔軟性はとても大切です。伸ばしている筋肉を意識して楽に呼吸しながらやってみてください。運動の前後や寝る前、疲れたときこそぜひ！自分の体と向かい合うことで、体の変化に気づくこともできます。ストレッチをして体をほぐしてあげることで、自然と気持ちもスッキリします。

①ふくらはぎを伸ばす



②ふともも(前面)を伸ばす

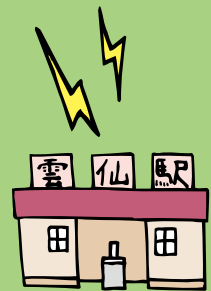


イスを使ってもOK!

③膝の裏側を伸ばす



情報ステーション



行政相談 1月の相談日

相談委員	地 区	日	時 間	場 所
稲本相談委員	国 見 町	7日(月)	9:00~12:00	国見総合福祉センター
城 相 談 委 員	瑞 穂 町	7日(月)	9:00~12:00	雲仙社協瑞穂事務所
荒木相談委員	吾 妻 町	16日(水)	13:30~16:00	吾妻老人憩の家
田尻相談委員	愛 野 町	18日(金)	13:30~16:00	愛野保健福祉センター
町田相談委員	千々石町	15日(火)	13:00~16:00	千々石総合支所相談室
中村相談委員	小 浜 町	15日(火)	13:00~16:00	小浜老人福祉センター
茂 相 談 委 員	南 串 山 町	15日(火)	13:00~15:00	南串山総合支所 別館第一会議室

住宅・土地統計調査の標語を募集します

総務省統計局では、10月1日現在で「平成20年住宅・土地統計調査」を行います。この調査で、日本の住宅の数や種類・設備、居住している世帯の状況や土地の保有状況など私たちの生活に関するさまざまなことが分かります。

そこで、この調査が今年の10月に行われることを多くの人に知ってもらい、調査が円滑に実施できるように、調査のイメージにあった標語（キャッチコピー）を募集します。

応募条件

●応募は1人1点で、自作のものに限りません。（作品の返却はしません）

●作品が入選した場合には、著作権法に規定するすべての権利を総務省統計局に無償で譲渡するものとします。

応募方法 ハガキか電子メール

お問い合わせはこちら

雲 仙 市 役 所 ☎0957(38)3111
 国見総合支所 ☎0957(78)2111
 瑞穂総合支所 ☎0957(77)2111
 愛野総合支所 ☎0957(36)2111
 千々石総合支所 ☎0957(37)2001
 小浜総合支所 ☎0957(74)2111
 南串山総合支所 ☎0957(88)3111
 雲 仙 出 張 所 ☎0957(73)3445

雲仙市教育委員会 ☎0957(37)3113
 国 見 分 室 ☎0957(78)1100
 瑞 穂 分 室 ☎0957(77)2125
 吾 妻 分 室 ☎0957(38)3108
 愛 野 分 室 ☎0957(36)0616
 小 浜 分 室 ☎0957(74)2111
 南 串 山 分 室 ☎0957(88)3114

福 祉 事 務 所 ☎0957(36)2500

上 下 水 道 局 ☎0957(38)3111

選挙管理委員会 ☎0957(38)3111

監 査 事 務 局 ☎0957(38)3111

農 業 委 員 会 ☎0957(38)3111

問い合わせ

総務省統計局 国勢統計課
 住宅・土地調査広報担当
 ☎03(5273)1155

「声の広報」お届けします

視覚に障がいのある人へ「声の広報」として、「広報うんぜん」を音訳したカセットテープを無料で貸し出しています。平成19年10月号からは、カセットテー

問い合わせ

プに加え、CD-ROMの貸し出しも行っています。貸し出しを希望する人は、お申し込みください。

諫早パートバンクが廃止になります

平成8年開設以来、多くのかたに利用していただきました「諫早パートバンク」が2月29日で廃止することになりました。このバンクで行っていた業務は、3月から「ハローワーク諫早」で行います。気軽にご利用ください。

問い合わせ

ハローワーク諫早
 ☎0957(21)8609

介護予防ボランティア養成講座受講生募集

健康づくりや地域での介護予防事業のボランティア活動への一歩として講座を行います。ぜひご参加ください。

日時

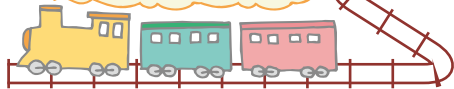
◆愛野保健福祉センター
 2月8・15・22・29日
 午後1時30分～
 ◆小浜町南本町公民館
 3月7・14・21・28日
 午後1時30分～

申込方法 12月に各家庭に配布している受講生募集のチラシの申込書でお申し込みください。

※申込期間を延長して、随時受け付けています。
 申込書がない場合は、お問い合わせください

問い合わせ

島原地域広域市町村圏組合
 介護保険課
 ☎0957(61)9101



今月の

税

1月は **市県民税(4期)・国民健康保険税(7期)** の納入月です。

●納期限は、1月31日(木)です

納税には、便利で安心な口座振替をご利用ください。

口座振替を利用する人は、口座残高の確認をお願いします。

あなたの納税で あかるい ゆたかな 街づくり

子育てサポートセンター 会員募集中！

9月からスタートした「子育てサポートセンター」では、保育園や学校などへの送迎や、子どもの一時預かりなどを行っています。急な用事や残業などで育児ができないとき、保護者によって、ベテランの先輩が預かります。

会員には、子育ての手助けをしてほしい依頼会員と子育ての手伝いをしてくださる協力会員があり、現在、依頼会員34人、協力会員32人の登録があります。どちらの会員も随時募集中です。

相談なども受け付けていますので、子育て中のママ・パパ、空いた時間に子どもとふれ合いたい人のお申し込みをお待ちしています。

会員の要件

●依頼会員

市内に在住または勤務している人で、生後6カ月～小学生の子どもを育てている人

●協力会員

市内に在住する人で、心身ともに健康で自宅で子どもが預かれる人

サポート内容

- 保育所・幼稚園・小学校などの始業時間前や就業時間後の預かり
- 子どもの軽度の病気時の預かり
- 保護者などが病気や急用などで育児ができない場合の預かり
- 保護者などが短時間・臨時的就労で育児ができない場合の預かり
- その他の子育て支援

◆申し込み・問い合わせ・相談◆

子育てサポートセンター 事務局

☎0957 (36) 3306

〒854-0302 雲仙市愛野町乙493-6

愛野保健福祉センター内

家族介護教室受講者募集

高齢者を自宅で介護している人や介護方法を勉強してみたい人を対象に家族介護教室を行います。約2時間の講習で、受講料は無料です。各教室20～30人程度を予定しています。ぜひご参加ください。

◆会場 グループホーム あしたば・真寿苑

日時 2月8日(金)
午後2時～

内容 認知症に対する講話・実技講習

◆会場 国見町農村環境改善センター

日時 2月10日(日)
午後2時～

内容 在宅生活での介護方法と技術についての講演と実技

◆会場 千々石公民館

日時 2月14日(木)
午後2時～

内容 理学療法士による講話・演習

◆会場 雲仙の里

日時 2月15日(金)
午後2時～

内容 介護保険制度の講話と健康体操など

◆会場 吾妻町ふるさと会館 2階

日時 2月20日(水)
午後1時30分～

内容 理学療法士による認知症にならないための講演と実技など

問い合わせ

島原地域広域市町村圏組合
介護保険課

☎0957 (61) 9101

吾妻カップナイターバレー ボールリーグ参加者募集

第3回吾妻カップナイターバレーボールリーグの参加チームを募集します。

日時 2月2日(土) 開始

※開会式 2月2日(土)
午後7時30分～

場所 吾妻体育館

参加資格

●市内に居住または勤務する人

(高校生以下の参加はできません)

- チーム編成・チーム名は自由
- 1チームの登録は、監督1人、主将1人、選手20人以内とする

参加費 1チーム4000円

(保険料含む)

※監督会議(1月30日)に徴収します。

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、教育委員会吾妻分室へ提出してください。

申込締切 1月28日(月)

問い合わせ

事務局(梅本)

☎090 (2399) 6267

1月の健康テレホンテーマ

〔長崎〕095 (826) 55 11 長崎県保険医協会

月	経鼻内視鏡について
火	手指の痛み
水	インフルエンザの治療薬
木	ニキビの最新治療
金	夜間のせん妄
土・日	小児の包茎
年末年始	下肢閉塞性動脈硬化症(下肢の動脈がつまる)

☆午前9時～翌朝9時までの24時間、同じ内容のテープが流れます。

 のうごき	
人口	50,355人(−44)
男	23,914人(−17)
女	26,441人(−23)
世帯数	16,437世帯(− 3)
11月末現在(住民基本台帳) (前月比)	

長崎県子ども条例(仮称)に関する意見交換会

県では、子どもを生きやすく育てやすい県を実現するために、「長崎県子ども条例(仮称)」の検討を進めています。県民の意思を反映した条例にするため、検討委員会委員と県民の意見交換会を行います。ぜひご参加ください。

日時 2月9日(土)

午後2時～4時

場所 島原市有明文化会館

問い合わせ

長崎県こども未来課

☎095(895)2683

県立盲学校生徒募集

県立盲学校は、県下唯一の視覚障害教育機関として、幼稚園・小学部・中学部・高等部の各学部があり、通常学校に相当する教育活動を行っています。現在、視覚的・学習上・日常生活上に不便を感じているかたは気軽に相談ください。平成20年度の園児・高等部生徒の募集も併せて行います。

園児の願書締切日

2月8日(金)～29日(金)

高等部の願書締切日

2月8日(金)～14日(木)

問い合わせ

長崎県立盲学校

☎095(882)0020

厚生労働行政モニター募集

厚生労働省では、福祉・医療・年金・働く環境の整備および職業の安定など、国民生活に密着している厚生労働行政について、国民の皆さまからご意見をいただくため、厚生労働行政モニターを募集します。

応募資格 20歳以上の国民

※国会議員・地方公共団体の議会議員・常勤の国家公務員・

地方公務員・過去3年間に厚生労働行政モニターを経験した人を除く

依頼期間 平成20年4月1日～

21年3月31日(1年間)

主な仕事内容

●厚生労働省が担当する政策についての具体的な意見や要望などの報告

●厚生労働省から示す行政課題についての意見や提言などの報告

●厚生労働省から依頼するアンケート調査への回答

謝礼金

報告書1件(800字)につき2000円(予定)

※応募方法など詳しくはお問い合わせください。

年金受給者への源泉徴収票を送付します

国民年金や厚生年金から支給される老齢年金は、所得税法の規程上、「雑所得」として取り扱われ、所得税の課税対象となります。

そのため、1年間の支払い総額などを記載した「公的年金などの源泉徴収票」を1月下旬に送付します。源泉徴収票が届かない場合や記載内容を確認したい場合は、ねんきんダイヤルへお問い合わせください。

ねんきんダイヤル

0570 (05) 1165

合わせください。

問い合わせ

厚生労働省

大臣官房総務課 広報室

☎03(5253)1111

足湯も楽しめる小浜町歴史資料館

小浜町歴史資料館では、さまざまなイベントが行われます。足湯も楽しめますので、ぜひお越しください。

◆感動の駅伝、マラソン写真展

日本陸連公認の雲仙・小浜マラソンコースを疾走した昨年末の高校・大学駅伝や湯YOUマラソン大会の感動を写した写真展が行われます。

期間 2月17日(日)まで

◆雛人形展

(随時、庭園で茶会開催)

期間 2月16日(土)～3月30日(日)

◆武者人形展・鯉のぼり

関三兄弟展

期間 4月19日(土)～6月1日(日)

◎人形をお貸しください

お手持ちの雛人形や武者人形などをイベントの期間中貸していただけるかたは、ご連絡をお願いします。

問い合わせ

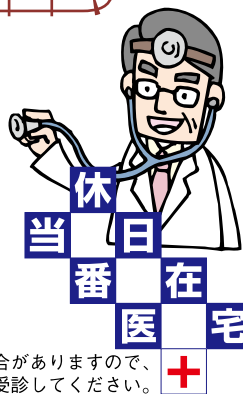
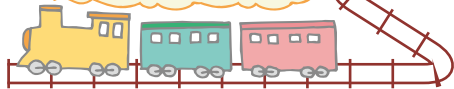
●教育委員会 小浜分室

☎0957(74)2111

●小浜町歴史資料館

☎0957(75)0858

お知らせ



☆変更される場合がありますので、電話連絡後、受診してください。

日	医療機関	電話番号	町名
1日	愛野記念病院 公立新小浜病院	0957(36)0015 0957(74)2211	愛野町 小浜町
2日	愛野記念病院 公立新小浜病院	0957(36)0015 0957(74)2211	愛野町 小浜町
3日	愛野記念病院 公立新小浜病院	0957(36)0015 0957(74)2211	愛野町 小浜町
6日	中村眼科医 京泊馬場医	0957(36)1060 0957(88)2050	愛野町 南串山町
13日	天野診療所	0957(36)0009	愛野町
14日	松尾胃腸科外科医 戸津医	0957(78)1000 0957(74)2046	国見町 小浜町
20日	梅泌尿器科・皮膚科・管 前田内科胃腸科医	0957(88)3151 0957(77)3089	小南串山町 瑞穂町
27日	菅医	0957(74)2457	小浜町

被爆体験DVDテレビ放送

時津町では、戦争や原爆の惨状を次世代に語り継いでいくため、被爆体験DVD「6キロメートル あの日を語り継ぐ」を制作しました。このDVDをよく県民の皆さんに見ていただくため、次の日程でテレビ放送を行います。ぜひご覧ください。

放送日時 1月21日(月)

午前10時～10時55分

放送局 KTNテレビ長崎

問い合わせ

時津町役場 企画財政課

☎095(882)2211

1月10日は110番の日

1月10日は「110番の日」です。110番の正しい利用について、ご協力をお願いします。

◆110番は緊急の事件・事故を受ける電話です。緊急でない用件は、「#9110」または雲仙警察署にお問い合わせください。



土砂が余っています 目的に合わせて利用ください

市の施設建設の際に発生した土砂（転石混じり土）について、利用者を募集します。なお、この土砂は成分分析の結果、埋立造成用には不向きですので、了承したうえお申し込みください。

所在 雲仙市小浜町南木指字下真無 2673-6

土量 4500 立方メートル

料金 無料

※積み込みや搬出にかかる経費、交通誘導などは自己負担となります。

申込方法 1月15日(火)～31日(木)の間に所定の応募用紙で申し込んでください。

問い合わせ

●農林水産課 畜産班 (☎0957-38-3111)

●小浜総合支所 産業建設課 (☎0957-37-2111)

◆110番をかけるときは、

携帯電話・家庭の加入電話でも市外局番なしの「110」をダイヤルしてください。

◆110番は雲仙警察署に直接つながるのではなく、長崎県警察本部通信指令室につながります。通報したら、次の①から⑥を係員に伝えてください。

①「事件」か「事故」か
②発生した場所(市名・町名・目印となる目標物)
③犯人の格好や逃げた方向など
④けがや被害の有無
⑤あなたの氏名・電話番号など

◆携帯電話で通報するときは、

発生場所の番地や目標物、電柱番号などを確認してください。通話中はできるだけ場所を移動しないでください。

問い合わせ

雲仙警察署 地域課

☎0957(75)0110

マナーを守り楽しい登山を

近年の登山ブームで、愛好家による登山が多くなりました。その一方で、山での遭難者も多く出ており、その中でも中高年登山者による遭難の割合が高い傾向にあります。事故や遭難に遭わないよう次のことに注意して、安全で楽しい登山を満喫し

てください。

◆単独登山は避け、経験豊富なリーダーの指示に従い、統率ある登山に心がけましょう。

◆事前に山の気象などの状況をチェックし、天候に見合ったゆとりある計画を立てましょう。

◆経験・技術・体力に応じた登山を行いましょう。当日は体調を整えてから入山しましょう。

◆登山計画書を入山地の警察署に提出し、家族や職場にも必ず知らせておきましょう。

問い合わせ

雲仙警察署 地域課

☎0957(75)0110

お詫びと訂正

広報うんぜん12月号に誤りがありました。深くお詫びし、下記のように訂正します。

●P9 特別会計収支状況の歳入

収入済額の合計額

(誤)60億9587→(正)60億9587万円

●P24 少年の主張大会 発表者氏名

(誤)松山璃代生→(正)秋山璃代生

市役所 秘書広報課

子どもに関する相談電話のお知らせ

雲仙市教育委員会
「親子ホットライン」
— いじめの問題、不登校、その他の教育相談 —
くろうなくしな
0120-967947
(フリーダイヤル)
教育委員会学校教育課

雲仙市福祉事務所
「家庭ホットライン」
— 虐待、養護などの通報・相談 —
0120-928471
(フリーダイヤル)
家庭児童相談室

長崎県教育委員会
「いじめ相談ホットライン」
— 24時間電話相談 (全国統一ダイヤル) —
なやみ言おう
0570-078310
※PHS、IP電話からはつながりません
長崎県教育委員会

四季ゆたか
きらめく雲仙
ゆめみらい

雲仙市

ふるさと健康レシピ

雲仙市食生活改善推進員連絡協議会瑞穂支部

かぼちゃのぼんこ

「ぼんこ」は、田植えなどの農作業のときのおやつとして、よく食べられています。地域によっては、「すぶくれまんじゅう」など、呼び名が違ってきます。

《材料(20個分)》

小麦粉	500 g
かぼちゃ	100 g
牛乳	1カップ
砂糖	大さじ4

(A)

生イースト	15 g
ぬるま湯	1/2カップ
砂糖	大さじ1½

《作り方》

- ① かぼちゃは、皮をむき、蒸してつぶしておく。
- ② (A)の生イーストと砂糖を、40℃ぐらいのぬるま湯に溶き、発酵させる。
- ③ ②が泡立ってきたら、①と小麦粉、牛乳、砂糖を加え、生地が手につかなくなり光沢がでるくらいまでよくこねる。
- ④ 丸めて形をつくり、30分ぐらい生地を休ませたあと、蒸し器で10分ほど蒸す。



上の写真は、黒砂糖を使ったぼんこです。

かぼちゃにはビタミンEが豊富で、老化防止や冷え性改善に効果があります。春には、かぼちゃの代わりにヨモギなどを入れてもおいしくいただけます。

むつき
睦月

旬彩雲仙

しゅんさいうんぜん



【スイートピー】

体感的に春を感じさせます。
蝶々のように優しいピンクの花びら。
春の陽気を思い出させる美しい香り。
早くも春の花が、雲仙市から出荷されています。
まだまだ寒い1月ですが、
スイートピーを飾ってみませんか。
そこは、春を感じさせ、新しいスタートに
ぴったりの素敵な空間となります。
平野さんのハウスでは、14色ものパステルカラー
の花びらでいっぱいです。

問い合わせは、JA島原雲仙
スイートピー部会(☎0957-37-2037)まで



生産者の平野さん夫妻
(千々石町)

虹のあとさき 編集後記

▼新年あけましておめでとうございます。今年も「広報うんぜん」をよろしくお願ひします▼
寒さが厳しい季節になってきました。自然界にとって、この冬の冷え込みはとても重要なものですが、寒さが苦手な私にとっては、つらい季節です▼外の取材では、着込みすぎたせいで動きがにぶくなり、カメラを持つ手もかじかんでしまいます。と、自分の未熟さを寒さのせいにしてるだけですが：▼とはいえ実際には、私たちのカメラを向けられた人たちの方が何倍も大変です。イベントを運営する人、参加する人。一生懸命に仕事する人、それを支える人。夢にむかつて努力する人、やさしく見守る人。ほかに、いろいろな場面で光を放つ人たち▼多くの人たちのキラリと輝く姿を、もともと多くの皆さんに伝えられる広報紙を。そんな思いを胸に、今年も広報の仕事に頑張りたいと思います。

也

▼イノシシがものすごいスピードで走り抜け、気づくと後ろからネズミがちらり。新年あけましておめでとございませう▼この編集後記「虹のあとさき」という題は、雲仙市初代広報担当の◎さんがつけたもの。当時、「何かすてきな題にできないかな」と何気なく言った私の二言に、「これどう？」と照れくさそうに紙に書いてくれたのがこの題でした。7色が美しく調和した虹のように、7町のそれぞれのカラーを失わず、それについて「一体となった「広報うんぜん」をお届けしよう、という想いが込められたこの題に、私は感動してしまいました▼あれからもう3度目の冬。このすてきな題に見劣りしない、きらきらと輝く雲仙市カラーを放つ広報紙を発行できるように、今年も邁進していきます▼「広報紙できた〜」と、目の前の課で二やく名付け親を横目に、◎ちゃんとそう誓うのでした。

奈